男女貞潔之理想　公娼廢止之主張
會長島田三郎　副會長安部磯雄

5—173

廓清

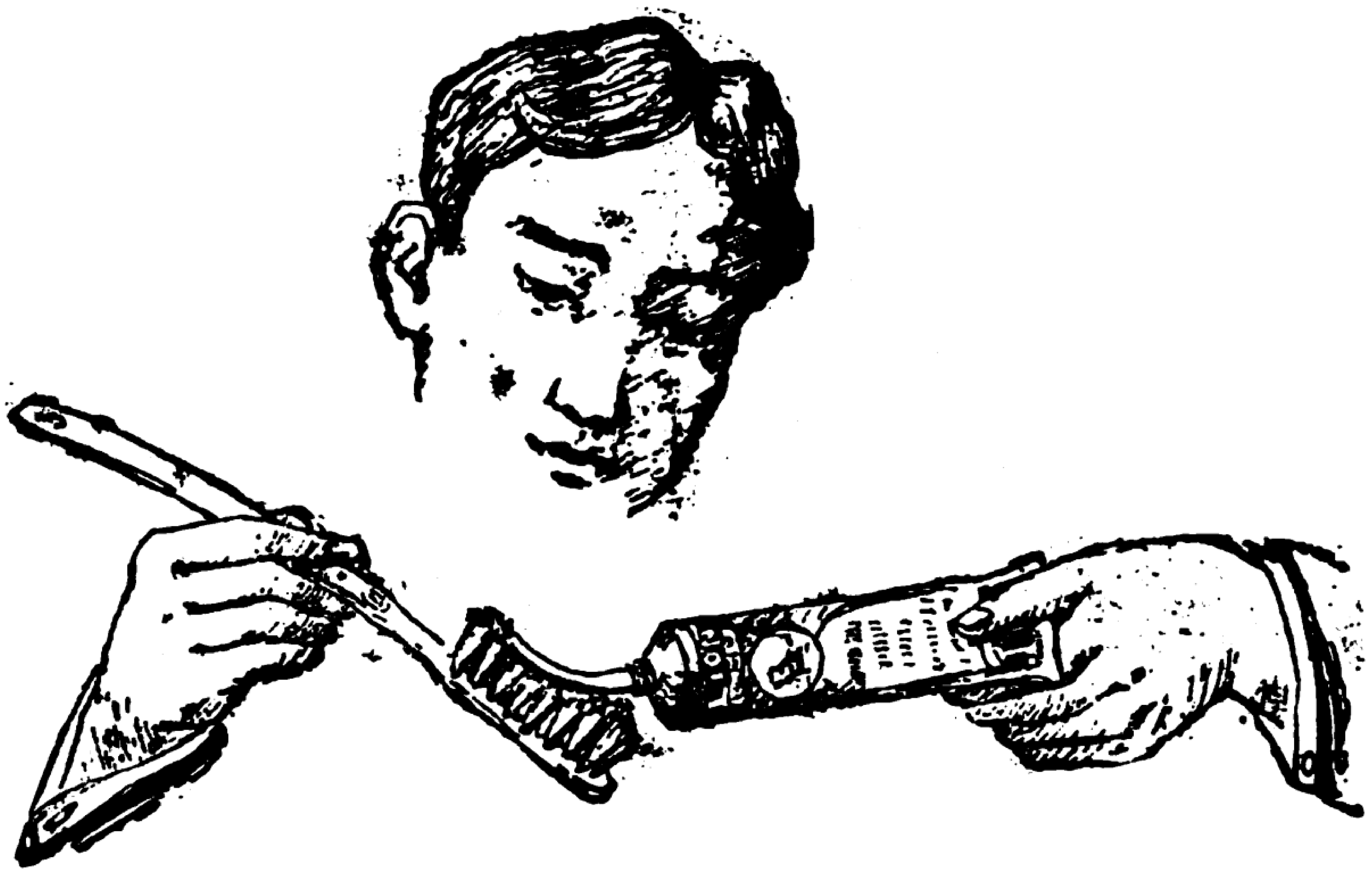
明治四十四年八月一日創刊
大正七年十一月一日第三種郵便物認可
(大正八年五月三十一日印刷)
(大正八年五月三十一日發行)
(毎月一回十日發行)

第九卷第五號

□廓清時言……伊藤江南
□人種差別撤廢要義　廓清會會長　島田三郎
□勞働聯盟と公娼制度　早大教授　安部磯雄
□婦人の勞働と經濟生活・法學博士　山脇玄
□商業者の慈善事業　救世軍大佐　山室軍平
□民力涵養に就て…內務大臣　床次竹二郎
□田代博士の花柳病防止案…廓清會理事　油谷治郎七
□戰後の英國婦人界　早大教授　杉森孝次郎
□勞働問題とその自覺　法學博士　堀江歸一
□福原遊廓を廢止すべし…バチラル、オブ、デビニチー　賀川豐彥
□福澤翁の一夫一婦論……一條忠衞
□娼妓病院手記(三)…看護婦　田口和子
□編輯の後……白萩生

東京　廓清會本部發行

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY



ライオン煉歯磨

チユーブ入

（押出管入）

これをお使ひになるには、まづ頭部の口金を取り置き、左手の拇指をもつて容器の底部をつまみ、すこし力を入れて壓せば、やはらかな美しい煉歯磨がリボン状に出てまゐります。それを右手にお持つた「萬歳」歯刷子の上に受けて、ほどよいところで止めまして、歯の表や裏や咀嚼面を丁寧にお磨きになれば、歯も口中も全く清浄になりまして、ここに何とも申しやうもない清々しい、爽やかな御氣分になります。

本品が旅行用に適するのは、申すまでも御座いませんが、御家庭用としても御使用の度毎に、要るだけの分量を押出して使ふので少しも中味を汚すといふことが御座いません。また多人数の御方が御一緒に御使ひになりますにも、極めて清潔に保ちますから、誠に便利で御座います。

●歯磨を押出したあとの平たくなつた部分は、捲きあげて置きますと、その次お使ひになる時に、壓しても、中味が後へ戻るといふ事がありません。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

夏のお衣裳

三越の夏衣裳陳列會は
六月一日より催します

新意匠を凝らしたる夏のお衣裳を始め、夏向きの御用品を、漏れなく澤山陳列いたしました、お買物は三越

◆三越の六月◆

- 夏衣裳陳列會（一日より）
- 洋食器具陳列會（一日より七日迄）
- 江戸協會主催江戸風俗展覧會（同）
- 夏物格安品賣出し（十日より）
- 竹久夢二氏作畫子供と女に寄する展覽會（十五日より廿一日迄）
- 辻永氏洋畫展覽會（廿五日より廿九日迄）

東京 三越呉服店

廓清
THE PURITY
大正八年六月
第九巻第五號

廓清時言

遊興費徴税可否論

金澤市に於ては、遊興税なるものを徴する事となり、藝妓娼妓を對手に遊興する者より二圓迄を費消すれば十錢、それより一圓を増す毎に五錢の割合を以て席主の勘定書に附加し徴收せしむる事とし、年額三萬圓の收入を得る豫算なりといふ。右に就き東京市に於ても面白き考案となし、更に範圍を廣め料理店寄席劇場活動寫眞等にも及ぼし、娛樂税として年額百萬圓の收入を得、以て道路改修の費に充てんとの企てありと云ふ。

吾人は今日通行にすら税金を徴せらる、況して藝娼妓の輩に戯るゝ者より遊興費を徴するは怪しむに足らず、寧ろ吾人は其の餘りに低率なるを惜しむ者にして、遊興税の如きは須く苛歛誅求、三割五割を徴するも敢て不可とせざる也。殊に二圓迄を十錢として以上一圓を増す毎に五錢などなすよりも、遊興費の嵩むに從ひて税率を高率ならしむるを可とす。

乍併吾人の密かに恐るゝは、飲酒をなすは國家に酒税を納むる者なるが故に、國民としての義務とも謂ひ得可き愛國的行爲なりと思惟する者ある如く、或は密賣淫に對し鑑札を有するが故に公娼を不道德と考慮せざる者ある如く、更に或は醜業者が高税を拂ふ事によりて公民權を有して得々たるが如く、遊興税を支拂ふは支拂はざる者よりも愛國者なり、市民としての權利をより多く有す、との妄想に陷らしむる虞れあるを如何に見むとする乎。

吾人をして理想を語らしめば、遊興税は卽ち不可也。課税は事實の承認なれば也。蓋し吾人は平素藝娼妓の存在を否認す。存在を否認して課税を

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

承認するは自己矛盾なれば也。されど假りに絶娼論の高蹈を下りて、現狀の下に是非を論ぜんとするならば遊興税をして處罰税たることを市民に明白ならしむるの方法を執るを條件とすれば最も可ならん。而して藝妓娼妓貸座敷待合等に對するの課税も、凡て此の處罰税中に入れ、處罰税によりて、公與へざ民權をる事とすれば最も大に可ならむ。

國際聯盟と白奴賣買

歐米諸國が、婦女を誘拐して之を國外醜業者の手に賣買するを防がんが爲め、一八九九年白奴賣買禁止同盟なるものを組織し、各國政府は屢々代表者を送りて協議を重ね其の防碍に努め來りしが、今次國際聯盟規約中に、婦人小兒の賣買を禁じ、其一般監視を國際聯盟に依託することゝならんとす。

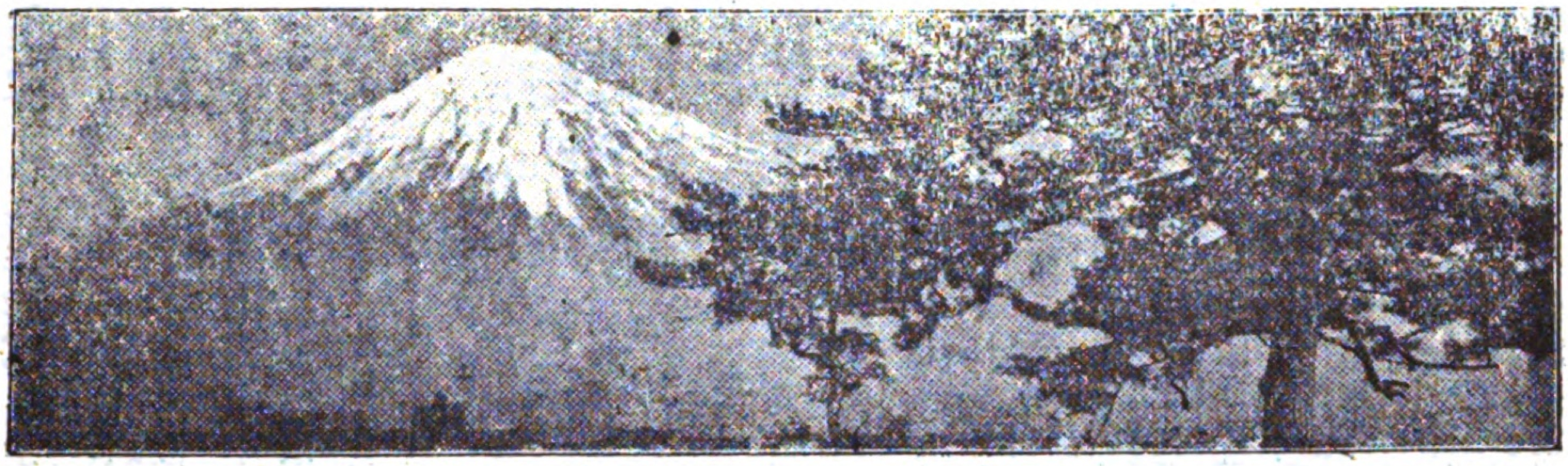
省るに我國は此弊風最も甚しく、國家の地位にして認められんか疾くに此同盟に加入すべかりし筈也。内には堂々世界に冠絶する公娼制度を有し、外には西伯利亞滿洲支那の各地は申すも更なり、新嘉坡には市を立てゝ南洋賣笑婦の集散場となり、或は遠く南北亞米利加に馳せ、亞弗利加の蠻境を襲ひ、甚しきは中部歐羅巴にまで播居して盛んに害毒を流しつゝありて、屢々各國官憲より放逐掃蕩の不名譽を繰返さるゝに不拘、我が領事館は恬として取締をなさず、本國政府亦關門海峽に多少の調査を試むるに止むるが故に、東洋君子國は逆轉して賣笑國の汚名を蒙るに至りたるが、今回國際聯盟によりて、我國の海外出稼醜業婦も取締らるゝことゝなりたるは、世界風教の爲めに喜ぶ可く、人道の爲めに祝すべきと共に、國民及び政府は自ら大に警むる處なくんば、全く文明國としての名譽を失墜し去り、人種無差別を唱導する東洋覇者の面目は泥土に委し去られむ也。

養女賣淫制度愈倒る

藝妓を抱へ(時として酌婦娼妓も)て之に賣淫を營ましむる醜類が、其の自由を奪ひ逃亡を防がんが爲めに、家族制度維持より來る民法上の缺陷に乘じ、之を養女となし、不埒にも親權を以て醜業を强制せしめ、甚しきは一戸五十人の養女を有するさへ珍らしからざりしが、如斯は全く家督相續の目的に反し、一意膏血を絞らんが爲めに法律の力を惡用して最後の避難たる遁走の道をすら閉塞したるものたるは明なるが故に、最も奸惡なる奴隷制度として人道上一日も許す可からざるものなるを吾人は常に痛論し來りたるが、漸く我徒の主張は大審院の容るゝ所となりて一昨々年新判例を開き、藝妓屋の養女緣組は無效なりとの宣告をせらるゝ事となりたれど、不幸にして無智なる一般被害者には未だ徹底せず、稀に之あるも一々訴訟を提起するに非ざれば效力を生ぜざるの不便ありし處、今般内務省は各府縣に訓令を發して養女の無效なる事を告げ違反者は刑法第百五十七條により嚴罰に處すべき旨を各警察より醜類一同へ戒告せしめたり。

是によりて、愈々藝妓の養女てふ奴隷制度は始めて完全に倒壞する事となりたり。人道上風俗上特筆すべき一進歩とす。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY



人種差別撤廢問題の要義

廓淸會長　島田三郎

□廓淸の本義と今日の大問題

廓淸の二字は、英語のピュリチイの飜譯字である。此のピュリチイの原語も廣く解すれば純潔であるが、更に特別の意味に於ては男女關係の純潔となる。我が廓淸會の本來の意味は男女間の陋俗を一掃して純潔の風を養はんとするにあつた。今日も依然として此本義は一貫して居る。乍併文字其ものを廣く解釋すれば唯男女間の純潔に止まらず、苟も正義に反するの風俗、誤れる思想から發する習慣は之を洗ひ去て社會の廓淸を望むことは、本義の廓淸より生ずる必然の結果といふ可きである。

今日世界の一大問題となり、中に就て東洋人の最も注目し更に其論の發議者の如く立つて居るのは我日本國民である。それは他なし人權平等の思想、白色人種と白色人種以外の人種とを隔つる關門を打破せんと叫ぶの聲である。從來と雖も此關門を破らんとする希望は絕えず現はれ來つて、種々の機會に論議せられたが、最近に於ては國際聯盟規約の巴里會議に論ぜらるゝに際して、沛然急雨の如く、又澎湃怒濤の如く人耳を聳動するに至つた。之を實地の問題としたのは我委員の口を衝いて出た主張である。此發議が巴里に現はるゝや是と響應して我國內に熱烈なる論議が言論文章の上に表はるゝに至つた。然るに問題其者は僅に發議者の說明に止まつて議題となるに至らず、單に他日の問題に保留せらるゝこととなりて終りを告げたのであつた。

□東洋の階級觀と西洋の平等觀

吾人も亦多年此の希望を有して、その實現を欲するの熱心は、元より他の論者に一歩も讓らぬものである。併し實地の適用に於ては大なる考慮を要すると考ふるは他の多數の論者と稍々其趣を異にしてゐる。抑も人類平等の思想は何れの方面に起つたか、如何なる種類の人が之を唱道したか、今日に

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

於て平等を望むの聲は有色人種に白色人種に同等の待遇を受けぬのを憤慨して之を唱道するのである。而して其實地の進路を妨ぐるものは白人である、玆に吾人は奇異なる矛盾を見出すてはない乎。

古來東洋に於ては何の宗教、何の哲學も人種の平等を唱へたものはない。印度教は人類に幾段の差違のある事を敎へて、今に至る迄カーストの習慣は牢として拔けない。佛教は或點からは平等觀であるが、他の點からは依然として印度教の差別觀を脫しない。且つ佛教國の實地は勿論人類の等級を立てゝゐる。支那も日本も佛教の感化を受けたと自認して居るが、依然として超ゆべからざる階級制度の存することは吾人の見るが如き實況である。儒教は勿論階級を治國の要義と立てゝ、決して平等觀を主義としたものでない。其他の諸教も大抵は此點に於て同一であるから、概して東洋の教義は何れも差別觀を否認するものでないと言ひ得る。然るに今日世界が自由と云ひ平等と云ひ、人類を水準の上に置かんと主張することは、西洋諸國の一大勢力であつて、其の由て起る處はクリストの教義から發して居る、そは何人も異論のなき處である。神を父として人を兄弟とするの觀念は、人の上に人なく宇宙に唯の神樣あるのみて其子たる人は同等であり兄弟であるといふ此教義が、人道の基礎となつて、特に亞米利加の獨立の檄文の上にも現はれ、佛蘭西の革命の旗印ともなつたのであつて、遂に白人社會を此觀念に支配するに至つたのである。而も東洋人が人類の平等を主張し、西洋人が之を峻拒するといふことは頗る奇異なる現象といふべきてあらう。

□人に責むる前先づ己を省みよ

思想の發達斯の如くなるが故に、大体の主義に於て西洋人も之を否認することは出來ぬ筈であるが乍併人類の能力は個人に於て異なる如く諸國の狀態も亦其歷史と形勢とに於て一樣でないから、是を主義として論じ、是を理想として見る時は人類平等の主張に異論はなく、何れの日にか事實と理想と一致するの希望を前途に期することは出來るが、目前の事實を取扱ふ上に於て理想を理想通りに實現することは困難てある。

且、今日自己の立場よりして東洋人が平等を唱へるが、其信念は果して言ふが如くなりや奈何。單に是を白人に責むるが爲めに口にするが如きことなきや、自己の品性と自己の能力と自己の行爲とを省察して、果して這箇の信仰を東洋人が自ら確持して居るや如何。

、自己の信念確立せざることありとせば多年の因襲を慣習とに支配せられて居る白人をして、此主張に屈服せしむるだけの勢力となりて現れざるは、餘儀なき結果てはあるまいか。試みに我日本の實際を視よ。同じ日本人の中にも種々なる階級がある。男女の間にも大なる差等がある。更に法律は解放しても社會は同等の交際をなさぬ一種の部落がある。金錢の爲めに人權の自由を奪はれたる數萬の姉妹がある。同じく日本の民籍に編入せられても臺灣に於ける支那人、同島の山間に住む蕃人、朝鮮に於ける韓人、北海道の北部に於けるエゾ人がある。人類としては同等であるも是に對して一樣の公權を附與することは困難である。人は同等なりとの概括論によりて臺灣の蕃人に同等の公權を與へることが出來るか、文明の程度と生活の狀態とを異にし、從つて其思想の差違もあるから、是等と同胞兄弟の交際を希望するのは理想てあるが、現に白人に平等を責むる人も是を目前の餘儀なき區別と見てゐるのは事實である。

□鮮人勞働移民と我勞働者の恐慌

故に人類の平等を實現して、更に之を社交的に政治的に實行せんとするには種々の準備を必要とする。白人が此問題に對し利己的私心より拒絕する者も多數ある。乍併善良なる部分に於ても此多數の氣風に餘儀なくせらるゝこともあれば最も公平なる人も社會の組織上、或は經濟上、或は社會の行動の上から止むを得ざるの事情として假に同意し難き人あることをも認めねばならぬ。此事に就き一方に於ては首として人類平等の主義を世界に公布し他方に於ては其實行の妨となる狀態を種々の方面より除去することが準備行爲として必要である。我等は人を責むるものは又自ら省みるの心がなければならぬ。是と同時に白人が私心を以て人種區別に執着するを咎めるが、自ら行ふ能はざるものを他にのみ責むるの有色人種に對しても、反省を促すの必要がある。

種々入込みたる論證を避けて、實地の例によりて我等の議論を證明せんに、試みに横濱神戸の埠頭に五百人千人の支那人を一時に上陸せしめ、之を波止場の人足に使役する親分があり、其他道路の改修礦山の採堀に二千人三千人の支那人を使用して、其賃金の低きを便とする資本家があつたなら、日本の勞働者は直ちに其の自己の位置を羅下げられて生活の程度を低くせらるゝの不利を憤慨するてあらう。強て是を行はんとすれは直に紛爭が生ずるてあらう。こは唯吾人が假定の論にあらず。嘗て幾百の朝鮮人を雇ひて、鐵道工事に使役したる會社があつたが、日本の工夫との間に爭鬪を生じ血を流すに至つた。以後多數の朝鮮人を使用せんとする者があれば豫め其地方官に許可を得て後にせよとの訓令を下した。現在も亦其通りになつてゐると信じてゐる。

□聯盟脫退運動者の妄

人種の小區別に於ては日本人と朝鮮人と民族を異にしてゐるも東洋人といふ大區別に於ては同族である。又日本臣民たるの國籍に於ては同一てある。而も尙ほ上述の如きことがあるなら、單純に人類平等の原則を適用して各民族を同一に取

扱ふことの出來ぬのは、人種の區別より來るに非ずして經濟上社會上より生ずるものたるを考へねばならぬ。況して國籍を異にし、人種の區別に於て日韓兩民族よりも更に大なる異種であるならば、或方面に於て白人黃人の間に一時に此原則を實行し難きことあるは是を諒とせざるを得ぬ。其他多年慣習を異にし來つたものが其間に風俗の殊なるは著明であつて、其風俗の差異あるが爲めに混同し難き感情上の理由あることも許さねばならぬ。旁々單一の通義を取つて一概に人類同等の理想を實現し難きを考慮すべきであると思ふ。

されど我等は理想として人類の平等を確信し、其理想の實現せんことを切に希望するのであるから、其同等を實行するの障礙となるものは努力して是を除かねばならぬ。此を除き彼を除き遂に理想と一致せしむることが熱烈の希望である。

要は双方に誠意がなければならぬ。議論によつて主張するばかりでなく、確信と熱情と努力と忍耐とが必要であることを猛省せねばならぬ。斯くして我等は現在白色人種と有色人種との感情の疎隔を除き去りて、新社會を設立せんことを希望するものである。區々たる議論を事として、自己の缺點を補ふことを努めず、此の主張を貫徹せずんば兵力を以て爭ふ可しなど〻唱へるは、徒らに進歩を妨げて人類兄弟の道を開く所以の方法でない。

余は斯く感じてゐる際圖らずも太平洋の對岸シアトルの方面より最も親切なる友誼的通告を得た。讀み來れば殆んど我等の素懷と同一の信仰に立つて、見解を同うする處尠からざるは又愉快ならずとせぬ。今其報告を抄錄すれば卽ち如下。

シアトル市セームス街千〇四番

ユーヂー、マーフヰー

日本の人口は餘りに稠密である爲めに、其國民は、勢ひ多くの未開發の土地を有する外國に移住するの必要が起つて來る。併し亞細亞大陸の諸國は、何れも人口過剩の狀態なれば、日本人が東亞の諸邦に移住すると云ふ樣な事は、望む可き事で無い。歐洲大陸を見ても其通りである。アフリカを開拓するには資本を要する。南米は、日本殖民の爲めに好適なる領土を提供して居る國である。然し、これとても多數の勞働者が入込む前には、巨額の資金を投ぜねばならぬ。

北米合衆國こそ、日本勞働者に對して、現在絕好の機會を與へて居る邦土である。然し遺憾千萬な事は、亞細亞人に對する人種的偏見の爲め、たゞ少數の人々が、入國を許可せられて居るのである。排斥の原因は重に人種問題である。人種的偏見は、不正不條理の事である。さり乍ら、この僻見を破る事は、難事中の難事である。亞細亞に生を享けた日本人、勿論、皮膚の色を變へる事は出來ない。此偏見を打破る唯一の道は、吾等の日常の行爲に於て、其人格の價値を知らしむる事である。これが卽ち在米日本人の重大な務である。

次に書き記す數項は、何れも除去され得べき、最も普通なる日本人排斥の原因である、日本の風俗習慣が、米國人に嫌敬せられ、保留せらる〻にも拘らず、其慣習の或物が、反對非難の原因となるは甚だ遺憾である。東洋人排斥の傾向を爲す原因の一つは、日本人がアメリカの各地に於て、殖民區域を作つて、卽ち日本町、支那町を作つて同一地方に群集して、家を爲す事である。こは大なる日本人の間違である。外國移民は次第々々に其故國との交通は杜絕して、遂ひ其近所のものに親みを結ぶ樣になる。日本人が支那町と接近するなどはこれである。彼等は優秀なる米國人と親しむことなく、殆んど云ひ難き墮落に陷りつ〻あるのである。彼等は屢々自國の最も劣りたるものを保留せんとして、且つ米國社會の最も惡しきものを模擬せんとして居るのである。

米國に生れた小兒等を日本の市民としやうなどゝする企は、大變な間違ひてあつて、日本人の如何なる團體にもせよ、此所に日本兒童を集めて純日本的の感化を與へる事は飛んだ間違て、小兒に對しては罪惡であると同時に、これが米國人より信用を失ふ原因となるのである。

米國に生れた子供等は、皆アメリカ人である。從て彼等は米國人として育てられればならぬ。學校でも、教會でも、何處でも、アメリカの子供と自由に混合して教育されなければならぬ。元來日本の宗教は、絕對的に他の國民に不適當なる程、日本の歷史及其固有觀念と結合した、極めて狹隘の宗教である。日本の宗教家の布教の有樣を見ると、外國に在り乍ら狹い範圍て、其國人の爲にのみ傳道する樣な感じを與へて居る。米國に於て日本の宗教を弘布すること、特に米國產れの兒童の間に、之を試むる事は日本人の發展に對して大なる障碍となる。

上流のアメリカ人の常に、劣等視する所の職業、即ち玉場、煙草屋、酒屋のポーター、怪し氣な旅宿、又夏場所などの仕事に從事する日本人が比較的に多い。屢々下等なアメリカ人や、犯罪人などが泊る所や、仕事をする所が、日本人に由て經營されて居るのを見るのである。如斯事は、遂にアメリカ人をして日本人を疑はしめ、日本人は道德心の低い國民だと云ふ樣な考を起させる事になる。日本人の大多數は、日曜に働いたり、店を開けたりして居る、最善のアメリカ人の見地からすれば、日曜にも働くと云ふことは、貪慾な低い道德思想を持つて居る者と解せられるのである。不幸にして、米國の西部では、日曜日が嚴格に休まれて居ないが、他の諸洲や、カナダでは日曜休業は國法であつて、若し日曜日に働くものあり、商賣をする者がありとすれば、社會の擯斥する所となる。

多くの日本人が、支那賭博の行はれて居る、支那街の中に又は近くに住んて、商業を營み、又此邊へ度々出入する者があるが、これを見たアメリカ人は、一も二もなく、日本人は博徒だと斷定して仕舞ふ。日本人は最も頑强な、禁酒法の違反者中に數へられて居るのである。アメリカ人は酒類密造者、酒類密賣及賭博者を犯罪人の最下等の者として數へて居る。日本人は、刑事の證人となる事を嫌ふ、これは其犯罪が何てあつたにせよ、同胞の一人に對して證言などは出來ぬと云ふのであるが、此結果、米國官憲をして日本人はお互に庇護し合つて罪惡を隱蔽するものと考へしむる樣になつた。米國に在る日本人は、萬事アメリカ人として、行動すべき筈てあつて、日本人として行動すべき筈では無い。アメリカ人の善良なる階級と交際して、何等の人的差等を設ける事なく、正邪に由りて去就を決するの心掛けがなければならぬ。

外國に移住する者の常として、其少壯時代の宗敎的確信を失ひ、遂に道德的墮落を來す。日本人の大多數は、英語の素要に缺くる所があるので、アメリカ人の教會に出席して、社會の進步と其文明の基礎たるべき信仰を養ふ道なければ、是非とも日本人の教會に出席して、其修養をなすべきである。宗教上の修養を等閑にし、これを無頓着に過し去るが如きことありとすれば、其に由て來る災厄、不詳事は皆其責任を自ら負はればならないのである。日本人は自らの爲めに進んて研究し、勵んて探究する事をせればならぬ。日本は小さい國てあるが、今や世界列强の一として認識せらるゝに至つた。然し、一般から云へば日本人は數百年の間の狹隘なる教義や思想の影響を受けて、自らを世界の人と觀ぜずして、たゞ日本人とのみ彼自身を考ふる傾向がある。日本人は世界の列强と伍して、彼等も他の國民も齊しく、世界の市民であると自覺せればならぬ。

日本國に對する批難の聲の大部分は、不道理な事てある。根底の無い批難攻擊などは忽ち消えてしまふが、此中には、日本人自身が拵へたものも無い事は無い。年月と共に反感も薄らぐ事てあるが、これには忍耐と誠實なる努力を要する。

市民權を獲得するに非ざれば、日本人は米國て本當の地盤を築く事は出來ない。米國が正義の要求に從つて、凡ての外國移民に同一なる歸化權を附與すべき事は、當然にして、日本は米國の公明なる正義なる處決に信賴せんと欲するものである。此目的の爲めに盡力する人々を助くる爲めに全力をつくすべき筈てある。而して、これを助くる最善の道は、純潔なる生活、男子らしき行動を以て世に處し、最も優れたる米國の國風に從つて生活する事である。

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

勞働聯盟と公娼制度

早大教授
廓清會副會長　安部磯雄

□世界に於ける勞働問題の大勢

久しい前から巴里に於ける講和會議に國際聯盟が提唱論議されてゐるが、それと同時に一方各國は勞働問題に就ても亦大體に於て一致の態度を採つたら何うかといふ提案があつて夫れに對する九ケ條の方針が樹てられたといふ事が新聞紙に依つて報道せられてゐる。其方針の實行に就ては文明諸國の痛痒を感じない處であるけれども、是れを我國の上に考へ及ぼすならば、果して他の文明諸國と其實行を共にする事が可能であるか何うかゞ頗る難問題であると念はざるを得ない。畢竟我國では從來此種の問題に就ては餘りに冷淡であつて、世の多くの識者が更に顧慮せなかつたが爲めであると同時に産業にも事茲に至らしめた原因が存する事と考へられるが、其の最も主なる起因は政治家並に事業家等が、我國に於ける勞働問題は左程留意する必要はないと見做したが爲めであつた。

今や此問題が文明諸國の間に論議せられるゝ許りでなく、前述の九ケ條の方針に依つて實行されやうとしてゐるのである。若し然うといふ事になれば、勢ひ我國にも當然其實行を促し來つて、假令五年乃至十年間の延期は、或は出來得るにしても何時かは實行の歩調を同じくせねばならぬ時期が來ると思ふ。されば一刻も早く此問題を解決して、他の文明諸國に後れを取らぬやうにせねばならない。

今其の第一箇條の趣旨を見るに、我國の公娼制度なるものと極めて關係の深い『勞働者を一種の商品として取扱つてはならぬ』といふ事が規定されてある。是れは非常なる重大問題であつて、勞働問題の解決は其處に來なければ圓滿なる結果を觀る事が出來ないのである。勞働者を金錢に依つて買ふ事の能る商品であるといふ考へがある間は、到底此問題は解決が出來ないのであるから、先づ我々は一般勞働者の人格を認めて、而して其處から出發せなければならぬと思ふ。歐米諸國に於ても此問題が未だ完全の域に到達せぬが爲めに、此箇條を設定したのであらうが、我國のそれに比して餘程向上して居る事と考へられるのである。

我國に於ける勞働者の取扱ひは或る意味から云へば、牛馬にも劣らぬ點がありはしないであらうか。馬などを考へて見ると、借馬は一般に慘酷であつて少しく思ふ樣に使役する事か出來なくなると、直ぐに他の馬と取替へて了ふのが通例である。併し乍ら是れが自己の馬であるならば、情として慘酷なる仕打は出來難い

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

のであつて、出來得るだけ優しく使ふとするのである。今日の勞働者は右の牛馬と殆ど同様な待遇を受けつゝあると思ふ。多くの若い女を使つてゐて、若し病氣になる事があれば直に家に歸らしめ、新しい外の者を連れて來て其の補充をするといふ狀態であつて、今日是れが容易に行はれて居るのである。

□勞働問題と公娼制度

斯くの如き事實は私共の見聞しつゝある處であるが、事茲に臻らしめた一つの原因は、物質文明の進歩したる結果であるとも思はれるのである。文明は漸次器械を重要視するに至つて、反對に人間は左程大切にされなくなつて來た。譬へば大工場等が火災に遇つて燒ける事があれば、資本家は据付けてある器械を燒いたら非常なる苦痛を感ずるけれども、人間が二三人位燒死したからと云つて別に苦痛を感じないといふ風に、莫大の資本を投じた器械其のものを重要視するやうになるのである。此の傾向は獨り實業及び產業界のみではない陸海軍の如きでも同じであつて、軍艦一艘より兵士九六百人を死に至らしめる事の方か輕ずるのである。斯く文明の進歩は益々器械を重要視する事になるから、此弊を矯めんが爲めに勞働聯盟が特に此の方面に一箇條を設けたのであらうと思はれるのである。私共が公娼制度に反對する理由は、畢竟此立場から來て居るのであつて、如何に考へても公娼は人間として取扱はれてゐないといふ事を認めるからである。決して是れは過言てはない。如何なる人でも公娼が社會から人格を認められて居ると考へてゐる者は無いと思ふ。全く現在の公娼は一の商品として取扱はれてゐる。公娼を勞働者として觀るのは少しく變であると思ふが、勞働は單に手足を使つて働く許りが勞働の意味ではない。音樂者或は役者の如うな無形の働きを爲すものゝ即ち品物を作らぬところの經濟學者のいふ勤勞も一つの勞働であつて、さういふ經濟學者それ自身も又た百姓も其他の者も皆勞働者なのであるから、廣く考へれば公娼も矢張り一種の勞働者であると解釋する事が出來るのである。而して是等の勞働者が現在では全く牛馬同樣の取扱を受けつゝあるが、今回の勞働聯盟が逐次其會議を重ねる間に、必ず世界に於ける公娼問題に就て論議される事になると思ふ。實際現勞働者の中で最も酷い逆待を蒙つてゐるのは公娼であつて、何う考へても之れは今日の文明に相納れられない思想である。

□牛馬の如き我國の娼婦

我國が未だに公娼制度なるものを公認して置くといふやうな事は、實に文明國として恥ず可き事であらねばならない。是れを前に述べた工場の器械又は海軍に於ける軍艦等と同様に極めて露骨に云ふならば、公娼制度は恐る可き花柳病を豫防する一つの器械であると警視廳や其他の人達は考へて居るやうである。併し之れは文明思想に耐え得る處のものではないが。さりとて私共は全然不正當な男女關係を現在に於て其根絶を夢みてゐる者ではないのであつて、人間の道德心が根底から改められたならば兎も角、然うでない限りは或形の娼妓の存在は止むを得ないと思ふのである。無論將來に於て當然撲滅しなければならないのであるが、現在の公娼制度の如く全く人格を無視するやうな事であつてはならない。奴隸解放令が明治五年に發表されて、加も大正の今日に奴隸なる者は居らぬ筈であるけれども、以前として奴隸制度が復活されて居るから私共は反對するのである。娼妓に自由思想を與へて彼等が意の儘に職業を營ましむるのは未だしも、

彼等は全く自由意思を挿む事が許されない。經濟學上から觀ても勞働は自由契約である可き筈であるが、公娼制度は然うではなくて何處までも奴隷的なのである。他に彼等の自由意思に依つて勞働す可き方法がないならば兎も角、自由契約に依つて娼妓を存在せしめる事が出來る筈であるのに、何故か其方法を採らないで居る。

歐米各國にも矢張り醜業婦は存在して居る、數の上から觀れば或は我國と左程相違がないかも知れない。けれども其形ちの上に餘程大なる差がある。假令へば布哇に於ける我日本の藝妓の狀態を觀ると、極めて自由であつて我國の如く抱主といふ者がない。彼等は二三人集まつて一家なり或は一室なりを借り其處に電話なども掛けて、時間を切つて酒席に侍べる事になつてゐる。斯樣に凡ての上に自由であつて加も冗費を要する樣な事がないから經濟上から觀ても利得を多くする譯なのであるが、更に彼等は廢めやうと思へば何時でも直ぐに廢められる自由があるのである。彼等の身の上には毫も束縛といふものがない、それは自由意思に依つて營むが爲めである。私と同時に歸國した或る藝妓は五千弗の金を持つて來たと云ふ事を新聞で見たが、斯樣に何等の束縛がないといふ事であれば多少見逃す事も出來るのであるが、現在の公娼制度、即ち妓樓制度の如うに、全然奴隸的であつては如何しても是れを打破せなければならないと私共は考へるのである。

□經濟上より見たる公娼と私營

若し或人が藝娼妓を到る處に離散せしめたならば、其結果は頗る寒心す可きものがありはしないかといふ。即ち警視廳當局者の如うな議論を爲す者があれば、私共は一歩を讓つて夫れでも適いと言ひたい。併し乍ら現在の如く遊廓といふやうな大袈裟な建築物を禁じ、彼等の二三人が自由意思に依つて間借りするなり、或は借家するなりして營業するといふやうに改めなければならない。而して檢黴が必要であるならばそれを實行しても良いのであるが、要するに彼家自身としては一度に多額な金を得る事は困難であるにしても、妓樓に於けるが如き冗費を要せないから其方が餘程良結果を得る事が出來ると思ふ。第一彼等の周圍にある寄生蟲といふ者がない許りでも頗る經濟であつて、收入の全部が彼等の收益になる勘定である。現在のやうに永い年月の間に前借を返濟するといふやうな事は經濟學上から觀ても太甚しく過つて居る許りではなく、花柳病の豫防等も良結果を收める事が出來ると思ふ。

私共は常に公娼制度の謬まれる理由に就て絶叫してゐるのであるが、今回はたとへ內務省並に警視廳等が如何に此制度を固守しやうとした處でそれは到底不可能であるといふ事を警告したい。要は年數問題であつて何年の後に破壞せらるかは判らないけれども、必ず近き將來に於て公娼制度は撲滅せられ、多くの婦人が解放される事實が現出する事を信じて疑はないのである。だから當局に在る者は其醜惡を暴露せない內に一刻も速に相應の方針を採つて、勞働問題が遲れたが爲に他の文明諸國に顏出しの出來ないやうな事を再びせずして、公娼制度の撲滅を計らなければ遂に時代後れの嗤ひを受くるに至りはしまいか。一考を煩したい。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

Digitized by Google

Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

最も熱心に廓清的主張もあるべき醫學家が、割合に淡然たる有様であつたが、田代博士等の蹶起せるを耳にするは痛快である。明治醫會博學淹識の士多し、この提案を握り潰さずして能く調査と研究を加へ具體化する日の速かならんことを信ずる。

（二）

醫學衛生のことについては全く門外漢であるが、已に法制として風紀を律せんとするに於ては、社會統制上の問題となる。余輩も聊か考へるところを以て、田代博士の提案即ち明治醫會の議題に對して見るもあながち僭越てなからうと思ふ。

花柳病防止の目的を達する方法として是迄は唯婦人を取締り、檢黴でも又は所罰でも婦人にのみ偏してゐたが、男女双方とも取締り兩者とも訓化せねばならぬとは余輩の日頃の主張であるが、田代博士の提案は帶毒男子取締のみを叫んでゐる。男子を取締るは風紀政策上急務であるからか、又は婦人の取締は已に多少實施してゐるから、男子取締のみを提案したのであるか、或は又婦人の取締は全く用なしとの意か、毫も其趣旨を知らぬが、一方に偏するは合理的でないのみでなく實際に法制として施す場合に於ては不都合である。例へば第三と第九の場合の如き、男女とも共に取締るの必要あるは明白である。

約するに、花柳病防止の手段として取らうとするに、大體に於て三つの問題がある。

第一は、花柳病を傳達するを禁壓す
第二は、花柳病を帶ぶるものを懲戒す
第三は、花柳病を帶ぶるものを屆け出しむ

第一花柳病の感染には四つの場合がある。

一は偶然の感染。コップや手拭など器具を通じ、若くは握手や接吻等人體に觸るゝことにより、偶然其病毒に觸れて感染する場合であるが、是は衛生行政の問題で、刑罰の問題でない。

二は結婚に於ける感染。夫婦關係によりて病毒を感染するは慘酷のうちの慘酷である。之を豫防せんがため「結婚せんとする男子は女子に對して結婚七日前に病毒を有せざる醫師の證明書を交付すべし」（四）との箇條は、現今の如き狀態に於ては、適當なる制度である。一九〇八年米國社會學會大會に於てプリンス、モロウ博士は此問題を論じたことがある。されど困難なるは潜伏せる病毒が果して醫師の診證に上るべきやにある。更に又結婚後其一方が他に於て病毒を感染したるときは、忽ち家庭に其病毒を彌漫せしめ、或は子孫に其害を及すに至る。「妻は夫より花柳病を感染したるとき離婚を請求するを得」（五）又「離婚成立したるときは女子は男子に對して終身扶助料を請求するを得」（六）るは當然の權利である。米國諸州の法律及び英國の離別條例には、離婚又は別居を許す條件に「慘酷なる行爲」なる一條あり、主として夫又は妻が花柳病を他より受けて尚ほ夫婦關係を續けんとするの場合を指すのである。離婚判例に見るも明白である。大多數の場合は夫が病毒を他より受くるのであるが、法制上には英米に

は男女ともに同權利を保有することになつてゐる。たゞし結婚前に其病毒を得たるものて結婚當時之を秘しおきたる場合に同樣と見做さるべきかは、英國の法文明白を缺いてゐるがために爭論の種となつたことは少くない。其病毒を得たるは結婚の前後に區別あるべきてない。苟くも恐るべき其病毒を以て一方に臨まんとするに對して自衛の權利を認むるは妥當てあると思ふ。帶毒者てあることを豫め知りながら結婚し、又は夫婦關係を持續せるものは、此離婚又は別居を請求するを得ざるは當然てあるが、同棲一年を經過したるものは此權利を失ふとする案は理義不徹底てある。同棲何年に及ぶも此權利を認めて之を保護すべきは法理上の原理より然かるべきてあるまゐか。法制として實際上の困難は、自尊心ある婦人は花柳病を感染せるを理由として、法律によりて夫婦關係を絶たんとすれば、同時に自分が恥づべき病毒を帶ぶることを世人に告知することになるから、多くの場合に涙を飲むて隱忍することになる。かくして法制は實際上に空文に歸する患あり。たゞ斯る法制は法律上の效力少いが、敎育的の效果が大なるものてあらふ。

(三)

三は雑多なる近接(プロミスキユアス、インターコース)に於ける感染。花柳病を傳達するは此の場合に於て最も多しとす。故に社會統制の上よりは最も力を此點に注がねばならぬ。雑多なる近接は自體已に不道德のみならず不衞生の行爲てある。而して峻嚴なる衞生的醫術的設備も、娼夫又は娼婦(公娼たると藝妓酌婦私娼たるとに論なく)の無毒を保障するに足らざるは、已に各國實驗の證明する處てある。故に社會衞生上の見地から最も衞生的なる努力は、卽ち衞生的の保障あるごとく又は安全てあるごとく裝ふことてなく、峻烈に斯かる近接は最も不衞生てあるぞと示すことてある。此病毒に感染せざるやう護るの途は、國家又は社會の衞生的設備てなく、各人自ら斯かる近接を避けることてある。帶毒男子が婦人に近接するを禁じ犯すものは科料に處す」(一)たゞし「對手方の告訴を待つ」(二)法律を設くる趣旨は可なり、然かも實際に法律上殆んど無效てあると思はれる。婦人が其結婚せる夫にあらざる男子に接したとの證明を要する告訴をなすものはなからう。

又夫ならぬ男子に接して恥づべき病毒を受けたことを證明せねばならぬ法律に訴へるものは極て少く、更に又其竊に接したる男子が病毒を有するものてあることを法廷に證明することが餘程困難てあらう。卽ち法律上價値少なるのみてない衞生的にも敎育的にも何程の影響あるべきか疑はざるを得ず。一九一八年八月十七日英國の「ランセット」誌上に同種類の法案を批評したることがあるが、「法廷に於て其病毒は果して男女孰れの方から感染したかを證明することが出來るか」と言つて其法案の效果を疑つてゐるのは同感てある。「密賣淫者檢擧の際に其對手たる男子の身體檢査を行ひ花柳病を發見したる時は科料に處す」(三)るは、從來のごとく、婦人のみを罰して男子を全く放任するに勝る、此法制には贊成てある。尙一歩を進め、密賣淫者(藝妓ても酌婦ても他の私娼ても)を檢

擧して罰すると共に其身體檢査を行ひ有毒者は之を驅黴院に入らしむることゝす、男子も同様に一種の隔離病院に入れて根治するまで出院を許さゞることゝすべしと主唱する。而もなほ足らざるは、密娼に接する男子のみに施して公娼を弄ぶ男子を放任することである。病毒防止の徹底的立案として寧ろ丁抹や那威のやうに公娼を全廢して、凡て娼婦を一網のうちに打盡して統制の下におき、犯すものは罰ありとし、檢擧の際は男女同じく檢査して有毒者は之を府縣立の隔離病院に入れ全く無料にて治療を與へ其根治するまで院外に出づるを禁じ、以てペスト菌を有する鼠族退治の如く徹底的に帶毒者を取締るを上策と思ふ。是れたゞ理想論にあらずして、先進國に於て實蹟を擧げつゝある政策である。

四、未成年者の感染。英國に於ては、少年保護法（一九〇八年チルドレン、アクト）第十二條に於て、兩親又は後見人或は保護者たるものが、其監督の下にある十六歲以下の男女に不必要なる苦痛を蒙らしめ若くは其健康を害するやうに、虐待、侮辱、遺棄又は暴露さるゝ目に遇はしたならば、百磅以下の科料と二年未滿の禁錮に處せらるゝ規定がある。一八八七年の改正治罪法第四條第五條にも十六以下の少女を辱めて身體に危害を加へたるものを重き刑罰に處する法文がある即ち十六歲以下の男女に花柳病を傳達したるものは、罰を受くるのみでなく其監督の任にあるものも責任怠慢の罪により重き罰を受くるのである。而して近頃英國の有力者間には此の十六歲なる年限を十八歲に改めやうとする意見は少くない。我國の法律には强制的に十三歲以下の少女を辱めたるものを罰する規定はあるが、少年男子を保護する法律を缺き且つ又未成年女子、例へば雛妓の如き若くは年少女工の如き或は妙齡の酌婦に對し、合意的にせよ、又は不合意的にせよ肆に肉慾の犧牲に供し、而して恐るべき病毒を其清らかなる血液のうちに投ずるものも、何等の法的制裁なきは不用意の極である、自己の意志のみを以て結婚を決定することを許されざる法定年齡の女子には國家は特別の保護の手をのばして、一切其純潔を保つに足るやうにし、いたいげなる彼女等の純潔を汚がさしむるものは、其病毒の傳達如何に拘はらず其對手方と又直接保護の任にあるものと、共に重き刑罰に處せらるゝやうにすべきである。斯くしてこそ民族の雄健なる發達は始めて期することが出來るであらう。（以下次號）

全國貸座敷大會

全國貸座敷聯合會第二回大會の第一日は先日午後三時から吉原三業事務所樓上で開いた。廣い會場は萬國旗で彩り各府縣から代表者三百名列席し丸髷の女が四名だけ此れも同様に代表者といふ格式で交つたのは殊に人眼を惹いた。先づ會長小川作藏氏は開會を宣し最近の調査によると全國で貸座敷は二萬千二百卅八軒、娼妓の總數は四萬七千八百十二人、藝者は九萬二千四百六十六人、酌婦は六萬二千八百四人に上り娼妓の數は段々に減つてゆく。所謂二枚鑑札といふものは藝者で全國に亘つて二百四十人からある藝妓と酌婦に對して貸座敷業者は娼妓の數を增加する事が急務であると激勵し、九州聯合會長池見辰次郎氏は「貸座敷は社會から同情が薄い營業であるが而し營業上にも改良の至らない點もあるから此際營業者自身も自覺し營業上に於て最も理想に近い新制度に改める事は全く同業者の團結力に待つ外は無い」と團結の力を望み、神戸福原副取締で市會議員の白崎潤藏氏は福原遊廓の狀況を統計にて示したが詳細を極め、神戸兵庫の取締南陽二郎氏は娼妓の衞生上に關して說明し、奈良木辻の俵畑嘉平氏は娼妓の慰安方法を報告し、栃木で縣會議員の高橋元四郎氏は娼妓の年齡改正の聲を高め、夜に入り提出議案採擇審査委員は各府縣から廿五名を選擧し吉原の市川某委員長となり九時散會、

福原遊廓を廢止すべし

バチエラーオブデビニチー　賀川豊彦

□福原の繁昌する理由

福原遊廓は神戸市の中でも最も賑かな新開地のすぐ側に有つて、今日九十一軒の貸座敷に調度千百〇五名の娼妓が居り一ヶ月に八萬九千七百六十二圓の收入があると云はれて居る。

福原は益々繁昌するばかりである。

年　次	貸座敷數	娼妓數	遊客數	遊客金消費高	一年平均娼妓一人に對する遊客數
明治四十一年	九七	八四四	二六五、八二一人	三九三、〇三〇圓	三一三、五人
同　四十二年	九八	八二〇	二六五、六九〇	四〇九、三六九	三二八、八
同　四十三年	九七	八三八	三七〇、三一五	四九六、七六〇	四四九、〇
同　四十四年	九五	九〇六	三五九、四八九	三四一、九三八	三九六、八
大正　元年	九六	九五七	三九二、三七三	三七九、六〇七	三八九、三
同　二年	九六	一〇〇五	四三六、七六一	四三〇、九九六	四三五、四
同　三年	九六	一〇四七	四三四、八六三	三七六、〇六〇	四一五、三
同　四年	九六	一〇五七	四六五、九二一	三三六、六六五	四三八、九
同　五年	九六	一〇五七	五〇五、九六一	六六六、〇七四	四七六、七
同　六年	九六	一一〇五	五〇五、四〇五	七七四、一二四	四五七、四

之を表に示すと上の通りである。

即ち之を見てもわかる通り十年間に、貸座敷の數は一つ減つたが、娼妓の數は反つて五十パーセント增加し、遊客と其消費高は殆ど倍加して居ると云ふ有樣である。（大正六年末の統計では一日に千四百六十人の遊客があるとになつて居る。

何故、福原遊廓がこんなに繁昌するかと云へばそれは、福原遊廓が、青年を墮落さす樣な地域に置かれてあるからである。神戸市は十年間に人口は倍加して居らない。それて、性慾が常數であるにしても遊客が倍加する樣なことは無い筈である。然るに、新開地が急激な進步を遂げ、湊川公園は群衆の集る中心となり、そして附近にある川崎造船所の樣な大工場が多數の職工を集め、福原遊廓はその中心に置かれたので、誘惑にかゝら無くても善い青年が、つい〳〵眼先にある遊廓へ墮落することになるのである。

□新開地の群衆と福原

新開地には寄席が十二と劇場が六つある。そして大正七年一月に寄席には百七十二萬五千五百六十九人の觀客と劇場には二百三十八萬一千〇十四人の觀客が有つた。即ち合計四百十萬六千五百八十三人の觀客が新開地に集つたわけてあつて、之を一日にすると一萬一千二百五十三人の觀客が（大正七年度）每日新開地に集つたわけになる。然し新開地に集る群衆にはこの外に飮食店に訪れるもの、料理屋に行くもの、その他工場に行くもの、公園に行くもの等頗るその數が多い。大正七年度末の調べによると、湊川署内に五百二十九軒の飮食店と百四十三軒の料理店があるが、その八割までは新開地と福原附近にあると云ふて宜いのである。これに出入する人の數が頗る多いものてある。

又通行人を調べると次の通りてある

新開地を通る群衆の統計
（大正七年三月四日午後三時―四時）

	聚樂館前	相生座前
北　行	二二五〇人	一九九八人
南　行	二一二五人	一一四四人

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

計　四三七五人　三一四二人

晩になると人出が更に多くて、同日の統計によると、午後八時から九時までに四千八百九十八人の人出があることになつて居る、卽ち午前七時から午後十二時まで十七時間に、平日に於て六萬乃至七萬人が新開地を通過して居ると考へて差支へ無からうと思ふ。然し之は平日に於ける極く控目の計算で有つて、之が休日になると十萬から三十萬も出るであらう

　この群衆が凡て遊廓の側を通るのであるからその社會的刺戟から來る誘惑の程度は實に驚く可きものであらうと思ふ。て私は福原には毎日萬に近い嫖客があると云はれて居るのも無理は無いと思ふ。

□都市としての精神的墮落

　この墮落を思ふて私は戰慄を催すものである。花柳病と云ふものは必しも恐る可きものでは無からう。然し「都市の精神的墮落は花柳病より恐ろしいものである」と富士川游博士が云はれて居るが、私は成金都市の神戸として、市民に良心の無いのに驚くものである。神戸市が定員四十八名の市會議員の中二名まで遊廓の樓主を選出して居ると思へば私は市民として耻しくてならない。

□組織化されたる淫風

　都市の中央にある遊廓の常として、福原には他に見ることの出來ない淫風を伴つて居る。福原の遊廓には百九十一軒の藝妓置屋と千〇八十六人の藝妓が居るが之が殆ど殘らず、密娼的の生活を送つて居るものであることは遊廓側のものも、警察側のものも等しく認める所である。然し新開地を中心として墮落した遊廓内の藝妓の外に雇仲居(やとな)と稱する神戸特有の妙な女が二百十二人(大正七年末)居る。之が頗る妙なものである。そして新開地の西側には正體の知れ無い、料理屋が飲食するらしくも無い客を無數に引いて居る。組織化せられたるこの淫風は全く福原遊廓が都市の中央にある爲めに引き起した結果であると云ふより外に解釋の道は無い。

□福原に於ける犯罪

　大正七年度にては福原に於て警察犯處罰令によつて罰せられたる犯數は九十九件で、裁判所まで持ち出されたものが十五件あつた。この警察犯の中で强談が最も多く五十件も有つた。最近張店禁止後「地廻り」と稱する破戸漢が跡を絶つたがそれでも警察が手をゆるめるとすぐ後戻りをすると考へられて居る。この危險な犯罪の巢窟をどうして市の中心に置く必要が有らうか。

□諸學校官廳と遊廓

　福原遊廓は、飛田遊廓と天王寺公園との比では無い、五町以內には楠公社あり神戸ステイシヨンあり、湊川補習學校、荒田小學校、楠小學校、市立高等女學校育英商業、兵庫實業補習學校等がある。そしてこの中には夜學校のあるものが四つある。私はこれ等の學生か、福原遊廓から受くる印象は決して僅かなものでは無いと考へる。

　醒めよ、市民よ、いつまでこの淫風の中に浸つて居るのだ？學校で修身を敎へて、歸り道に遊廓の中を毎日通行して何の敎育が出來るのだ、目醒めよ、良心よこの墮落より目醒めて、世界の改造に對する準備にかゝらうでは無いか。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

福澤諭吉氏の一夫一婦論

一條忠衛

東洋道德史上に於ける福澤氏の地位

道德史は人類の社會に於ける道德の沿革を闡明して、其の發達の次第を研究する史學であつて、文明史の一分科である。希臘羅馬猶太及び近世歐洲諸國の社會に於ける道德の變遷を研究するものは、謂ゆる西洋道德史であつて、支那印度日本の社會に於ける道德史の變遷を研究するものは、謂はゆる東洋道德史である。余はこの東西兩洋の道德史の比較研究を爲し乍ら、主として東洋道德史の研究に專心し、東西文明の融合すべき道德的精華の何者なるかを批判し、之れに據つて政治、法律、經濟、科學、藝術の人本的根柢となるべき基礎的知識を論定することに沒頭して居た。然るに余は何時でも遺憾に堪えなかつたのは、東洋道德史上に於ける男女道德の幼稚なる點であつた。仁義禮智信又は忠孝の諸德に在りては、其の研究たるや書冊に見積つたゞけでも汗牛充棟と云ふ有樣であるに拘はらず、男女道德に至つては眞に是れ書架に隱れたる紙片とも又は蒼海の一粟とも譬ふべきものであつた。西洋道德史上に於ても是れは中世紀までは殆ど同樣であつたが近世紀に入り文物の復興と共に頗る面目を一新して、男女道德が長足の進歩を爲したのであるが、獨り東洋の社會に於ては尚ほ幼稚なる舊慣のまゝに止つて、因襲の中に生活して居るのである。我國の社會に於ては明治時代に入つても、一般の學者は此の因襲的なる男女道德を奉じて怪む者が無かつたので、之れを以て國風と爲し、善美の良俗に解し、更に之れを學術的に批判して最善の眞理を提供せんとする眞摯なる態度に出づる學者が無かつた。然るに當時西洋の思想に最も通曉して、彼等の社會に於ける男女道德を直觀して東洋從來の男女道德を歷史的に批判し、爰に革新の第一聲を擧げた人があつた。それは福澤諭吉氏である。氏は先づ東洋の社會に因襲を爲せる男尊女卑の惡習を憎み、男女同權の自然たるべきことを說き、女子の解放を論じ、男子の蠻習を叱し、一夫一婦の人倫たる所以を力說したのである。氏は此等の思想を『女大學評論』『新女大學』及び其他の著述に於て公にした、然るに當時不幸にして此等の思想は世人の顧みる所とならず、却つて女子教育家の反感を受け、官邊の忌避する所となり、我が國の社會は依然として男尊女卑の遺習に馴染み、男女不平等の掟を奉じ、男子は女子を蹂躙して遊蕩三昧に耽り、物質的文明の影響によつて資本階級に一夫多妻の夥しい流行を

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

現じた。此の間に立つて男女道德の壞亂を憂へて或は社會問題より廓清の獅子吼を試みる志士も生じ或は文藝上より婦人の自覺を叫ぶ女流者を出すに至つて、我が國の社會に於ける男女道德も一縷の光明に接し、今や男女道德は大に世人の間に論議せられ、家庭の間に話柄となり、日に月に進步發達の形勢を示して居る。

余は此等の紳士淑女の後塵を受けて立つ者であるが、常に這般の男女問題の根柢を爲す所の基礎的知識として、男女道德を倫理學上より論結して解決の鍵を提供せんことを念とする者である。此の文に於ては之れを明治男女道德史の上から考察して將來をトしたいので、專ら福澤諭吉氏の男女道德觀の中心點を攻究して、其の眞妄を判定することが目的である。

卽ち福澤氏の男女道德論の精髓を批判して其の眞理は直ちに之れを繼承して自家藥籠中の物となし、其の誤謬は之れを是正して若干の修補を加へ、最善の男女道德的法則の何者であるかを發見せんと試みるに過ぎない。

翁の一夫一婦の梗概

福澤氏が其の名著「女大學評論」及び「新女大學」に於て、又は其の他の論文に於て、男女道德を論ずるに際し、常に氏の腦裡に中心生命となつて働いて居た思想は實に一夫一婦と云ふ概念であつた。

氏はこの根本的概念より演繹して有らゆる男女問題を統一的に論究され、一絲亂れざる體系的思想を構成したことは、氏の論作を熟讀した者の均しく實感する所である。然らば氏は抑もこの偉大なる根本的思想を自ら發明したものか、或は何處からか輸入したものかと云ふに、其れは兩者を兼ねて居る。氏は先づ一夫一婦の思想を西洋の男女道德史上の產物より輸入し、之れを東洋の男女道德史上の產物である偕老同穴の思想に結合し、其處に一新機軸の說明を試み、福澤式の一夫一婦論として一種の發明的價値を以て、之れを氏が男女道德觀の中心精髓として居る。

氏はその一夫一婦論を『福翁百話』の中に要約して居るから、吾々は其れによつて氏の一夫一婦論の梗概を窺ふことが出來る。氏は先づ左の如き題目の下に論じて居る。

一夫一婦偕老同穴

男女室に居るは天の大倫なりと云ふ。如何にも其通りにて天然の約束なる可し。抑天然の約束に從て其室に居るの法を如何す可きやと云ふに、人の產るゝや兩性殆んど同數なれば、一夫一婦も亦天然なるが如し。唯その偕老同穴とて一度び定まりたる夫婦は生涯相離るゝを許さずと云ふに至りては、茲に一說あり。曰く男女相遇うて夫婦と爲るは愛情を以てするのみ、其情盡くれば卽ち相別る可し、双方體質の强弱意志の緩急歲月の間に變化なきを保せず、隨て其交情にも自から變化を生ずるは自然の數なるに、然るに今その既に變化したるものをして强ひて室を同じうせしめんとするは天然の約束に背くものなり。愛情相投ずれば合して夫婦となり、其情の盡るを期して自由に相別れ更に他に向て好配偶を求む可し云々とて、此說を名けて自由愛情論と稱す。自から聽く可きが如くなれども、古來偕老同穴は人倫の至重なるものとして既に己に其習慣を成し社會全體の組織も之に依りて整頓したることなれば、今俄に變動せんとするも容易に行はる可きに非ず。凡そ人間世界の道德論は古來の習慣より生ずるもの多く、世界萬目の視る所にて美とする所のものは美にして醜とする所のものは醜なり。喩へば物の潔不潔の如き本來の物質を化學上に吟味し來れば、天地間一物として不潔なるものなし。其これを不潔なりとするは物の不潔なるに非ず。唯人間の感情に於て不潔と認るまでのことなれども、世界の廣き人民の多き皆これを不潔なりとすれば、之に從はざるを得ず。化學論の千言萬語は取るに足らざるなり。左れば今日の世に居て自由愛情は天の命ずる所なり、道理に背くものに非

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

ずと云ふも、世界の視る所にて醜なり不德なりと認るときは道理の論は立處に屛息せざるを得ず。況んや數千年來人間社會の家は今の婚姻法を以て組織し、萬般の秩序整然として美なるものあるに於てをや。彼の自由論の如きは心に想ふ可くして、口に言ふ可らず。假令思ひ切つて口に言ふも、斷じて實際に行ふ可らず。開闢以來今日に至るまでの進步に於ては、一夫一婦偕老同穴を最上の倫理と認め、苟も之に背くものは人外の動物として擯斥す可きものなり。（福翁百話、二十）

□ □ □ □

この論説に於て、吾々は先づ『一夫一婦偕老同穴』と云ふ表題を見出すのであるが、此の表題は實に此の一篇の論説の統一的原理になつて居るので、福澤氏の男女道德觀を一句に代表した標語である。蓋し一夫一婦 Monogamy と云ふ思想は西洋の思想であつて、其處には深い歴史的事情の下に發達したのであつたが、我國の福澤氏は夙にこれを人性の上より直觀して將來に於ける、男女生活の根本的法則に判じたのである。次にこの偕老同穴と云ふ思想は東洋に於ける支那の思想であつて、其の精神に至つては殆ど一夫一婦の思想と符節を合したのであるが、實際社會の上ではこの思想が發育するに至らなかつた爲めに、空しく詩人の囈語に委せられて來たに過ぎなかつた。然るに福澤氏は西洋の一夫一婦の思想を此の東洋の偕老同穴の思想に移植して將に死に垂んとしたる男女道德の命脈に潑剌たる血液を躍らした思想界の名醫であつたことは、吾々の決して忘るべからざる恩義である。『一夫一婦偕老同穴』を最上の倫理と認め、苟も之に背くものは人外の動物として擯斥す可きものなり』と結論したのは、一大警鐘を打つた者で、實に豫言者の箴言である。然し乍ら何時の時代を問はず、豫言者は常に眞理を直觀するだけであつて、如何なる理由に基いて其れが眞理であるかの內容的說明に至つては常に備はらないのである。ソクラテスは實に豫言者であつた。彼は希臘の道德界に於ける先驅者であつた。けれど其の倫理說の內容的組織はプラトーンを俟ち、アリストテレースの力を藉つて始めて完成された、我が福澤諭吉氏に於ても之れに類するものがある。氏はその德に於てソクラテスに髣髴たる所があるけれども謂はゆる『一夫一婦偕老同穴』なる倫理は人類の男女道德上に於て、何故に氏の謂はゆる『最上の倫理』であるか。氏は之れを直觀して誤り無く、學ばずして知る者であるが、後人たる吾々は更に其の內容を探り、學んで其の然る所以を究明したい、佛國の有名なる科學者にして哲學者であるポアンカレーが其の名著 La Valeut de la Seinc に說いて、眞理は常に直觀によつて捉へられるが、又た直觀によつて欺かれるものだから、そこで論理的な批判研究が必要になると言ふて居るのは至言である。一夫一婦偕老同穴が男女道德に於ける最上の倫理であることを論定するには、そこに尠なからぬ倫理學的說明を要する。殊に倫理學の二大基礎を爲して居る社會學又は心理學上の考察を試みずには、此の問題の解答を求める事は出來ない。福澤氏は先づ社會學の方面に該當する考察としては何う云ふことを述べて居るかと云ふに『人の產るゝや兩性殆ど同數なれば、一夫一婦も亦天然なるが如し』と云はれて居るが、之れは極めて杜撰なる憶說である。假令同數であるとしても、今回の歐洲戰爭のやうな豫測すべからざる社會的事情を惹起して無數の男子が戰死して、男女同數

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

の原則に反する社會を現出したならば何うするか。一夫一婦の制を廢して一夫多妻の制を採るべきか、同數と云ふ事實に一夫一婦の制を置くならば、同數ならぬ場合には當然の結果として一夫多妻の制に移らざるを得ぬことにはならぬか。然るに福澤氏は一夫一婦を最上の倫理として奉じ、偕老同穴を理想とする者であるから、一夫多妻に賛成することは出來ない、だから同數といふ概念以外に一夫一婦を眞理ならしむる社會的原因が他に無ければならぬ。卽ち人類に於ける婚姻の進化の上より觀て、亂婚、一妻多夫又は一夫多妻、一夫一婦の順序に社會的生活が發達して來たことを論證する必要がある。（男女道德論第一節參考）次に心理學的には福澤氏は自由愛情論を批評して居るのみであるが、其の議論が甚だ間然せざるものがある。自由愛情と云ふ言葉には二つの意義がある。男女間の愛情なる心理作用を單に意識に於ける現象と解するものと、之れを道德的意識に於ける人格的價値と解するものとである。前者は一男一女が自由意志を以て愛情を發して結婚しても、その一方又は雙方の愛情が消滅すれば、何時でも自由に離婚して善いと云ふ說である。然るに後者は之れに反して一男一女が道德的意義に於て、その自由意志を以て性慾を理想化して戀愛と爲し、この戀愛によつて人格的に生活して行く事を意味する、さうして一夫一婦の心理學的內容と云ふものは、全く此の人格的戀愛に存する、それて一夫一婦論が道德的に最上の倫理たるには、社會學的には人類に於ける婚姻の進化であり心理學的には人格的戀愛の內面的要求てあることを論證しなければならぬ（男女道德論第六章參考）。詳言すれば婚姻に關する男女の自覺と、男女の權利義務に關する自由平等及び兩本位の思想と、戀愛及び結婚に關する人格的要求とを論究した上て無ければならぬ。

福澤氏は此等の分析を試みずに單に惡い意味の自由戀愛論を批評したのみては、氏の一夫一婦偕老同穴論の心理的本體が判明されないので依然として男女同數論が本體の形に成つて居る。之れに反すれば、英國の倫理學者グリーンの一夫一婦論は福澤氏の其れに比して一籌を輸して居る。（以下次號）

□最近の廓清運動□

▲九州巡回廓清講演

四月一日夜門司青年會を振出しに九州各地巡回廓清講演を試む。辯士は益富政助、片山國嘉、伊藤一隆、伊藤秀吉の諸氏にして、鐵道青年會講演の爲め、益富片山伊藤三氏の西下を機とし、伊藤主事之に加はりて晝間は鐵道の爲め、夜間は一般市民の爲めに開會す。

二日小倉メソヂスト教會に、三日久留米高等女學校、人吉小學校、五日鹿兒島縣會議事堂、八日熊本メソヂスト教會、九日日出基督教會、十日大分紀念館、同夜別府町會議事堂、十一日佐伯基督教會、十二日臼杵圖書館、十三日大分縣會議事堂に於て開會、片山博士伊藤一隆二氏は禁酒の必要を論じ、益富氏は世界の大勢を論じて我國民の覺悟を述べ、伊藤秀吉氏公娼問題又は婦人問題を說き各地とも相當の盛會を見たり。大分縣下には片山博士伊藤一隆の二氏は行かれざりき。

▲本部活動寫眞試寫會

五月十六日午後七時より本部に於て、シカゴに於ける賣笑婦撲滅に至る事件を脚色したる活動寫眞（長さ五千尺一時間半を要す）淺草公園に到着したるも、興行物としては不適當なるが廓清會として適切ならんと思惟するが、御希望ならば貸與せんとの非公式の交渉を受けて、兎も角も試寫を乞ふ事として、評議員の審査を乞ふ事となりたるが當日出場者は、

安部磯雄氏、三輪田元道氏、宮田修氏、福島四郎氏、日匹信亮氏、益富政助氏、松宮彌平氏、平岩恒保氏、高島米峰氏、伊藤富士雄氏、伊藤秀吉氏、

にして、兎も角も第一回公演を青年會館に行ひ、辯士として安部益富二氏出席せらるゝ事となり、十時散會。

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

醜業者の慈善事業

救世軍大佐　山室軍平

□恐るべき教育上の影響

吉原遊廓の慈善會の貧兒の保育所を設けるといふ計畫に就ては左の二點に注意して欲しいと思ふ。

第一、斯くして貧しき勞働者の子供等を其の頑是なき幼少の間に早くも遊廓の感化の下に來らしめ、世間が齒することを恥る賤業者を一種の恩人として其のお蔭を受くべき境遇に置くといふのは果して其の子供等に親切なことであらうか、又此うした幼年時代の教育が彼等成人の後其の道念の上又品性の上に及ぼす影響はどんなものであらうか。私は斯かる「慈善」の結果は其の之を受くる子供等を害すること之に益するよりも遙に大なるものあらんことを恐れる。

□外面如菩薩内心如夜叉

第二、殊に吉原遊廓は近年金こそ非常に多く落ちれど娼妓になる者は、年々減少して困つて居る所である。今時娼妓になる婦人はよく〳〵物の分らぬ田舍の百姓の娘か何かに限り、其の教育程度は、娼妓の三分の二位迄義務教育を終へぬ者ばかりといふ有樣である。それでは商賈が立ち行かないから彼等は年中八方に人を出し、多分の金をかけて殊に東北の山中などから無智なる水呑百姓の娘など買出して漸く營業を持續して居る所である。斯くして娼妓の候補生の缺乏に甚大の苦痛を感じて居る彼等は今や「慈善」の名の下に東京市中にて貧しき勞働者の子女を其の保育所に預からうといふのである。彼等が之を意識すると否とに拘らず所謂背に腹は換へられぬ習。彼等は最寄りの保育所に、現に自分達の恩惠を受くる子供等の中に水道の水で初湯を使うた比較的垢脫けのした少女を見出す如き場合に果して其の食指が動かないであらうか。卽ち其の「慈善」を標榜する保育所を實は娼妓補候者の孵化所として利用する如き危險に陷る虞れがないであらうか。何んでも聞けば吉原では愈々此の保育所が出來たならば遊廓の女主人等が代る〳〵出かけて子供等の世話を手傳ふ筈であるとか。斯くして彼等が貧しき勞働者の子供等に前垂を贈つたり菓子を呉れたりして之と親しくなる結果はどういふことになるであらうか。私は此うした「慈善」の弊害が如何なる程度に迄堅氣なる勞働者の子女を禍ひすべきかを念ふて身の毛のよだつことを禁じ得ない。

□寧ろ其金を寄贈せよ

吉原遊廓の爲に謀るに若し彼等が眞に慈善を行ひたい、保育所を設けたいといふのであらば宜しく其の金を東京府慈善協會にでも寄贈し、當該目的の爲めに宜しい樣に之を使用して貰ふに如くはない。それなら其の金は各方面に分散して殊に何處を一ヶ所吉原遊廓直營の救濟事業といふ物が出來ずと濟むから比較的弊害も少からうと思ふ。若し然うでなく公々然と遊廓直營の慈善事業といふ板看をかけて良民の子女を救濟しようとか敎育しようとかいふ如きは不都合千萬である。

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

民力涵養に就て

内務大臣　床次竹次郎

□國家あつての生命財產

今度の大戰以來、各國民心の緊張して居る有樣並に其の努力の偉大なる事を見ては、如何にも心持ち良く感ずると共に我々日本國民も又大に覺悟せねばならぬ事を感ずるのである。將に宇内一新せんとする今日に當り、之に應ずるの對策を講じて、依つて以て愈々我が國運を伸張せねばならぬと云ふ事は、何人も恐らく同感の事と思ふ。斯る諸物一新せる際に於て私が特に感を深うしたる點が三つある。一は別段事新しき事ではないが、國の富、國の强さと云ふ事は如何にも國民一人々々の力が强くなければならぬと云ふ事である。さうして國民各自の性格を充分訓練し發達せしめねば、國は自然强くならないのである。

次に感じた點は、國家に對する觀念が非常に强くなつて來た事である。今度の戰爭が始まつた當時、佛國大統領ポアンカレーが發表したものゝ内に『吾々は國家の大事に遭遇して居る、一個人の生命財產を顧みる暇がない』と云ふやうな言葉があつたやうに記臆するが、此の觀念が終始一貫して今日に及んだのである。然し之は獨り佛國許りではなく、各國皆其の通りであつて、戰爭中にも同盟罷業が起つたけれども、斯う云ふ事はよしやお互の申合であつても、國家の大事には換へられぬと考へ、遂に此の同盟罷業も止んだのである。國家あつての生命財產である、自由平等も絕對の自由平等ではない、國家あつての自由平等でこそ、其の自由平等も初めて適切に行はるゝものであると云ふ國家觀念が、非常に强くなつたやうに思ふ。

□社會共存と自尊心の發揮

今一つは正義公道を重んずる考へで、苟も世界の正義公道を重んじなければ國際聯盟の力で以て之を懲らすと云ふ考へが熾烈になつて來る譯はないと思ふ。斯う云ふ風に私は三つの事を切に感ずるのであるが、國家と申しても固より一つではない、强弱大小夫々の相違があり、又政體も異なつて居る。丁度人間と申しても、男があれば女もある老人も子供も居る。强いものも弱いものも居る。さうして是等のものが各々其の特徵を發揮して、其の能を盡すと云ふ上に於ては、各自々尊の心がなければならぬ。此の自尊の心があつて、社會共存の道理が働くのであると思ふ。之れと同じく、一口に國

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

家と云ふても色々に違つて居る。其の違つて居る國家が各々其の特長を備へ其の使命を發揮するのみならず、正義公道を重んずる事に依つて眞の平和と云ふものが來るのである。されば個人として其の性を盡し其の能を揮ひ、國民としては國家に對する自尊心と云ふものがなければならぬ。米國人は米國を以て世界第一等の國であると云ふ自尊心を有つて居り、英國人は英國が世界の覇王であるとの自負心を有つて居る、還は國民としてさうあるべき筈である。

此の意味に於て云ふと我國の如きは三千年の古き歴史を有し、萬世一系と云ふ世界無比の皇統を戴き、立國の抑もから道義を持つて國を建て三種の神器卽ち三德を備へて居る國柄であるから、其の國體や實に堂々たるものである、決して新しき力にて俄に出來上つた國の人々が考へ得るやうなものではない。如何に世の中が進んでも此の點に於て我國は實に立派なものであつて吾々は日本人として世界に立つに當り充分自負して宜い譯である。

□世界の文運と我が民力涵養

我國の現在の地位より考へても今日東洋の平和を維持して居るのは、之れ全く日本人の力である。此の間に於ける日本人の努力は容易ならぬもので、又東洋の先進國としては東西文化の要樞に位し、世界の文運に貢献すべき絶好の地位を占めて居るのであるから、實に日本人たる事を愉快に感ずるのである。形は日本服が洋服になつたり下駄が靴になる、チョン髷が散髪になつたりして昔と今とは變つては居るが、然し

此の黄色を變へる事が出來るか、お互の血管に流れて居る血を變へる事が出來るか、況んや精神迄も歐米人同様に變へる事は出來ないのである。國家として見ても様々の相違があつて一様にはいかぬ、さうして政體にも夫々相違がある、其の相違ある所に妙味があり、互の長所を發揮する所に使命もあると感ずるのである。

されば是等の觀念を益々發揮して行き、さうして又國民としても個人としても固陋に流れず偏狹に失せず、採るべきは採り捨つべきは捨て所謂日に新なる修養を積み彼此共濟の實を擧ぐるなり、勤倹力行の美風を起すなりして、以て充分個人の人格の修養發展に努むる事あらば今後日本國民として世界に處して行くに最も宜からうと信ずるのである。それで今後爲す事も澤山ある事と思ふが、先づ前述の三者に深く感ずる所あつたので民力涵養の方面より着眼し訓令の内に五大要綱を掲げて盡したいと思ふのである。尚此の事は地方長官に向つて訓令せるに止まらず廣く天下同感の士に訴へて共に盡したいのである。（下略講演大意）

◎婦人保護提案

國際婦人協會代表者は講和會議に對し講和條約中に左の規定を挿入せんことを要求せり

一、社會各事業に於ける男女同權
二、離婚せられたる婦人に對する保護
三、白人奴隷（賣春婦）禁止
四、私生兒に對する男子の責任
五、姙婦に對する保健

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

女子の勞働と經濟的生活

法學博士　山脇玄

□國力充實に對する社會的奉仕

此の重大時局に際し、我國が列强と對峙して、其の體面を支持し其の權威を發揮せんと欲せば、勢ひ富國强兵に至らしめねばならぬ。さうして富と兵とを創造し、且つ之を增大せんと欲せば勢ひ男女を問はず、國民全體の協心努力に待たねばならぬ。して見れば女子なればとて何時迄、安閑として武陵桃源の夢を貪ぼる譯にはいかぬ。此際蹶然立つて何等か社會の爲めに働いて、國力充實に資する社會的奉仕の覺悟がなくてはならぬ。元來我が國民は男女とも、秩序心、經濟心の觀念が全く缺けて居る。隨つて無駄な正味のない生活をして居る。左れば一般に生活法を整理して、物質と時間と勞力とを經濟的に使用する事に就ては、大に工夫の餘地があると思ふ。大規模を以て社會生活の全體と一時に改造すると云ふ事は、容易でないけれども。個人的に各自の經濟生活を整頓する事は、實行し易い丈けに其の效果が、社會的に現はれる事も決して尠くないであらう。物質を無暗味に費消せぬと同時に、日常生活を規律正しくして、時間を無駄に費消せぬやうにする事は、個人の身心の健全を圖る爲めにも事業の進歩を圖る爲めにも、社會全體の生活を健全ならしむる上にも、總て有益の事である。

□勞働上に於ける女子の變遷

休養なら休養と、讀書なら讀書と、談話なら談話と、何でも總て時間に價値を持たせる工夫が肝腎である。何をするでもなくぶらぶらして居るやうな時間は一分もないやうにしたいのである。往事の經濟狀態にあつては、女子は一體に日用品の重なる生產者であつて、自家用の物品は、總て之を生產したのである。即ち女子の手に依つて、麥粉は麵麭となり、棉花は着物となる等、總て日用の衣食は作られたのである。然るに十八世紀以來自然科學が勃興し、機械の發明は其の狀態を一變して、女子は男子と共に消費者となり。家庭的手工的の職業は機械的工場的の工業となつた。それで今迄持つたものは奪はれたから、女子たるものは何れもあつけらかんとして一時度を失つた爲體で、何にと云つて爲す事もなく手持無沙汰に困つたものである。併しそこは歐洲婦人であつて、何時迄も意味なき生活を送る事はしない。斯うして居てはならないと云ふ自覺を以て、卽ち新たなる活動の新生面を開くべく進んだのが、卽ち敎育、衞生、兒童敎養等の社會事業である。又十九世紀のヘレーネ、ランゲ女史の主唱に依つて行はれた、新敎育の影響で、女子は人として女子自身の爲めに、敎育されねばならぬとの方針にて、最高敎育を受け、同時に高尙なる職業にも就く事となり。其の職業の範圍は、家庭以外に擴大され、今日に於ては歐米婦人は、如何なる職業たりとも、其の資格と素養だにあらば、從事されぬものなきに至つた。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

□勞働の意義及び價値

翻つて我國の女子の狀態を見るに、下流社會は歐米に類例を見ぬ程多數が勞働に從事して居る。一體我國の生產物は、所謂纖維工業と唱へて、製糸、織物、紡績、編物等で女子の纖手に宜く適するからてある。夫故製造工業全體に於ては、女工は男工の七割弱を占め、纖維業のみにては八割、紡績になると九割と云ふ多數を占めて居る。然るに上中流の女子は文明の利器を家庭に應用する結果從前より家內の仕事は、著るしく減少せるに拘らず、尙且つ家庭の內に蟄居して、何事をもなさゞるは、餘りに暢氣な沙汰てはあるまいか、是れ或は職業を卑しむと云ふ、東洋思想に囚はれて居る結果てはあるまいか。併し乍ら夫は云ふ迄もなく、舊弊の思想であつて『勞働は神聖なり』と云ふ如く、深遠なる意義を有つて居るのてある。元來職業とは獨逸語にて廣き意味に解釋すれば、天より或る業務に就くやう指命さるゝ事て、女子が結婚して妻となり、主婦となり母となつて其の務を盡すのも又職業と云ふ事が出來るやうに、頗る神聖な意味を含んで居る。佛國革命當時、繪畫の大家「ミレー」の傑作『田野の晚鐘』に畫かれた、農家の夫妻が夕暮の鐘の音を聽くと共に、鋤鍬を收めて静に瞑目して神に禱り、軈て樂しげに手を携へて『今日も終りぬ主に仕へて、憩を告ぐる夕の鐘…』と謠ひながら家路に歸る其のさまは、神の命ずる勞働を今日も終へて、神に感謝する處を畫いたのてあらう。米國不世出の富豪「カーネギー」は、幼少の折、常に母の膝の上て、彼の「バイロン」の勞働の歌を聽かされて深く心裡に浸潤した。是が彼の生涯の事業を成功させた一大原因てある。其の歌とは即ち斯うてある。

勞働は神聖てある、人間は働く程愉快な事はない。
人間の働くのは、天職てある。

斯う云ふのて、彼は之を以て人を使ふ秘訣とした。さうして三ケ條の心得を定めた。

第一は　其の使用人の手の務
第二は　頭の務
第三は　心の務

右の第三の、心の務を盡さしむると云ふ事が、即ち事業成功の基礎てあつて。詰り人をして誠心誠意、其の主人の爲めに盡さんとする心を起さしむるのてある。

□ミルの達觀、勞働と人格

又「ジョン、スチアル●ミル」は、職業に關する男女同權を論ずる中に女子が經濟上獨立すれば、古來よりの從屬の地位に甘んぜぬやうになるだらうから、男子は成るべく自分の領分內に、入込まぬやうに防禦するのである云々と謂つて居る。ミルの考ては、職業は女子の獨立、自尊心を發揮するの力がある故に、男子が我儘勝手に女子を統御する事が出來なくならう。隨て男子は女子の經濟的獨立を嫌忌するに至るてあらうといふのてある。尙ほ道德上から經濟的獨立の功果を稱賛して曰く『勞働の收入を得る女子が、男子の賃銀を抑壓する結果、從來男子のみて得た賃銀より、以上のものを得る能はざるに至るとも、女子が糊口の爲めに全く男子に賴るに及ばぬと云ふ其の狀態こそ金錢を以て、圖る事が出來ない完全な代償となるのてある』。其の意は女子に經濟上獨立するの素養

あつて始めて人格を完うする事が出來るのであるとの趣旨に外ならぬであらう。獨逸の哲學者にして政治家たる「ヘルフエリヒ」博士の獨逸富强論の内容は、詰り富を創造し且つ之を增加する力は、下は勞働者の手技的勞働より、上は學者の純粹なる智識的勞働に至る迄の勞働であると云ふに歸著する其の意は、勞働は國家富强の原動力なりと云ふに同じてあらう。

凡そ人が此の世に生れて天賦の性能を發揮する方法として今日ては立派な敎育制度も備つて居るが、其の眼目とする處は第一に人の人たる資格てある。換言すれば人格を造り上ぐるのてあつて、此の立場から云ふと、或る職業に關する修養は寧ろ第二次の問題てある。何ぜと云へば一體職業と云ふものは、何に職業に限らず其の人格が、外面に現はれる形態に外ならぬからてある。夫れ故に本來云ふと、職業を以て衣食の資を得る方法のみを解する事は、聊か本末を誤つたものて職業には職業それ自身の目的を以て居るものてある。職業は人を德發上完全にする意味を有ち、報酬は自然それに附帶して來るものてなければならぬものてある。

□人たる價値は人格の發展にあり

云ふ迄もなく、職業は種々様々あつて、上は技術家或は思索家の如き、各自の頭腦で働くものから、下は煙筒掃除人、撒水夫の類に至る迄種々の職業に從事して居るものあればこそ、吾人は何に不自由もなく、日常幸福な生活を續けて行く事も出來れば、又國家社會の機關も滯りなく運轉して行く譯てある。若し爰に其の一を缺かば、其處に非常な障害が起つて來やうと云ふものてある。それから考へて見ても、譬へ如何なる職業だからとて、決して卑しむべき筈のものてはない。銘々其の人格と素要とに應じて、唯其の最善を盡す所に重要なる意義ある事を知らねばならぬ。世界を震撼したる一世ナポレオンに對抗した「スタイエル」夫人、奴隷解放に全力を盡した「ストー」夫人、博愛の化身と謠はれたる「ナイチンゲール」孃、公娼廢止に猛烈なる運動を試みた「バットラー」夫人の如き、又我國の婦人の中にも天下の政事を聽いた平政子、貞節無二の細川忠興夫人、一生を擧げて義經の爲めに盡した白拍子靜の如き、是等東西婦人の盡された偉大なる事業の、今日尙燦然と光輝を放つて居るのは、皆其の人格發展の結果ならざるはない。それから考へて見ても苟且にも立派な人格と素養とを備へて居つたならば、殆んど其の時と所とを問はず、其の職業をして神聖尊貴なものたらしむる事が出來るのてある。

□社會問題の中心點は貧富の緩和

今次の世界戰亂に依りて、戰爭は軍人階級の獨占的使命てはなく、國家對國民的事業てなくてはならぬ。乃ち國民皆兵主義とならねばならぬ事が分つた。況して其の後援者として女子をも參加せしめねば、耐久持續は到底不可能である事が明かになつたと思ふ。詰り今次の戰亂に依りて社會組織の上に變動を來したるもの數多あるもあらうが、就中、著しく擴大せられたものは男女職工の勢力である。隨て爲政者も責

本家も勞働階級を無視しては、何事をも出來得ぬ事を切實に教訓されたのてある。其の結果として歐洲政治家の聲明するところ期せずして一意專心社會問題の實行に努めねばならぬことに一致したりと云つて宜い。爰に於てか一方に於ては我國の爲政者も資本家も、大に是等教訓に鑑みる所あつて、宜しく施設經營する所なくてはならぬ。徒に拱手して對岸の火災視せんには、平時戰時の別なく必ずや周章狼狽する機會に遭遇する事がないとも限らぬ。事新らしく云ふ迄もなく、社會問題の中心點は人力に依つて、貧富の懸隔を減少せしむるかにあるので、資本家と勞働者とを調和せしむると云ふも、或は工場法の制定、勞働保險の設立と云ふも、要は貧困の狀態にある勞働階級の生活を安固ならしめ、比較的富裕なる生活をなさしむると同時に併せて尠くとも普通教育を施して、常識と經濟心とを養成せんとするにあるので、卽ち勞働者の爲めには勞働保險の設立、日用食糧特に米價調節、公設市場の創設、普通教育の普及、衞生的住所の建設、組織的職業紹介所の設置の如き他働的職業の設備と固より緊要てはあるが尙ほ其の上に勞働者が何人の力をも藉らず自立的に自己の地位を向上せしめん爲め團結する事は、又極めて大切てある。去りながら歐洲にあつても、爲政者や資本家が最初は蛇蝎の如く勞働者の團結を嫌忌したるは顯著なる事實てある。而かも今日其の最も發展したる英國に於てさへも、「ジョージ」第一世の法令の如きは、明かに當時の事情を語つて居る。是は卽ち職工組合の成立を禁止し、同盟罷工の發生を豫防せんとしたものてある。然るに職工組合は其の後、益々健全なる發達を遂げ、今や三百八十萬餘の組合員を有する一大勢力となつて、同盟罷工の數は漸次遞減せられ、勞働者の境遇は著しく改善せられたのを見るてはないか。

□社會各方面は女子の發展を要求す

翻つて我國に於ける現狀如何、爲政者や資本家が危險視して自己の便宜から如何なる方法手段を以てしても、職工組合の發展を防止せんとしたからとて、到底其の目的を達成すべしとは信じられぬ。寧ろ寛大なる態度を以て其發展を助成し、一日も早く健全なる團體たらしむるのが賢明なる遣方である。尙ほ家庭を引締めて、衣食住を改善して、時間と剩餘とを得るに外ならぬのてある。此の節約し得たる剩餘を以て、材料を買入れ其の節減し得たる時間に好むところの手藝をなし、其の製作品を取纏めて海外に輸出したならば一廉の國產物となつて、國の富を增し以て國力を充實するの一助ともなる。其の工賃は、之を貯へて不時の場合の費用に充つるのてある。殊に今日は社會各種の方面に亙り、女子を要求して居る時代てある、教育界に於ては女子の教員を初とし、郵便電信及び鐵道の事務とか、或は各所の大小商店にあつても、盛に女子を採用し尊重する樣になつて來たのてあるから。是等職業に就て働くのも、又國力充實の一方法てある。其の何れなりとも各自の好む所を撰擇すれば宜いのてある、我が上中流社會の女子達よ、此際大に覺醒して、假りにも職業を卑しむやうな東洋流の舊思想を一掃し、奮鬪努力せられん事を望んて已まぬ次第てある。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

戰後の英國婦人界

早稲田大學教授 杉森孝次郎

種族保存慾と婦人の復讐心

此程物故した社會學者のキットが其の著書の中に、種族保存の觀念は男子よりも婦人の方が強いと云つて居るが、之は婦人は子供を生み且つ養育する大任を有つて居るから、男子よりも强烈であるべき筈てある。種族保存の觀念とは愛國心愛郷心、愛家心といふやうなもので、英國の婦人か戰時に於て國家の危急存亡を感じた時に、全く此の大なる愛國心に目醒むるに至つたのは此の爲めて、英國の土地は英國人の住居てあらねばならぬと云ふ事が盛に唱導されたのてある。今次の戰時に於ては男子よりも殊に婦人は最後の勝利といふ信仰を懐いて、後方勤務に奮闘するに至つたのも此の譯てある。英國婦人の此の愛國心は聽て懀獨主義となり、カイゼルの暴虐を懀むの精神は戰時よりも寧ろ戰後にかけて最も熾烈てあると云つても宜いのてある。英國の婦人中ては男子よりもカイゼルの處刑説が盛に唱へられて、男子の方ては獨逸皇帝を處刑した處で今更しやうがないと想つて居つても、自分の細君や友人の細君の唱へる所を無下に反對する事が出來ない。況して戰爭に勝つたのは婦人の愛國心が最大原因をしたのてあるから、尙更其の云ふ所に傾聽せねばならぬ。それて英國婦人は彼のカイゼルを何うする氣かと云へば、遠島位ては氣が濟むまい宜しく虎のやうに檻に入れて倫敦市中を曳き廻すべしと斯樣に唱へて居る。事爰に至ると最後の勝利を信じた英國婦人の感情が更に極端に走つて男子の到底考へないやうな事をも實行が出來ると思ふ弊害に陷つたとも云へやう、併し潜航艇て婦人小兒を乗せた艀船が、どし〳〵沈沒させられたのが獨逸のカイゼルの命令だと信じて居る英國婦人の復讐心には、無理てはない所もあらうと思ふ。

婦人の選擧權行使と愛國心

參政權を得た英國婦人は總てが新しい女かと云ふとさうてもない、英國婦人の八割は保守主義の古い女、所謂良妻賢母主義と云つて宜いが、十人の女が集れば二人が新しい女位て殘りの八人は古い女と云つてよからう。別に向ひ合つて議論するてもなく互に「なあに」といふ見識は有つてゐるが喧嘩はせぬ。一體英國と米國とは實際に腹の底を叩いたら互に今ても嫌ひ合つて居るてあらう。英國婦人は米國婦人に比較すれば非常に保守的て學問の程度が低いと云ふ事が一般に氣が

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

付いて居るやうである。

今春の總選擧には英國婦人達は擧つて投票した。又選擧權は陸海軍の兵士にも與へられ船上や塹壕からも投票を郵便で送つても宜い事になつたけれども、實際兵士よりの投票は尠なかつたと云ふ。然し婦人には棄權するものは極めて尠なく選擧に對しては如何にも熱心であつた。親獨派と云つても唯公平な議論を唱へる人が、英國では如何にも獨逸贔負のやうに思はれて居るが、斯う云ふ人達には婦人は決して投票しなかつたと云ふ事である。前首相アスキスの落選の如きも其爲めである。婦人代議士候補者には、婦人全體が餘り同情しなかつた。寧ろ男子の候補で極力獨逸を排斥して純英國主義を唱へる人が、最も婦人に人望があつたやうである。斯る婦人の心理の機微を看破して之を政治上に利用し勝を制したのが現宰相ロイド●ヂョーヂの手腕である。

□□ 婦人職業問題と男女の自由競爭 □□

婦人の職業問題は何うか、と云へば、戰後と戰時と同じやうに婦人は働いて居る自動車の運轉など實に上手なものである。軍用自動車でも軍人の中には運轉に不慣れのものがあるので婦人が矢張り運轉して居る。それて戰場に居る兵士が歸還した場合に、是等の職業を男子に返へすか何うかゞ疑問とされて居る。今日ては國際勞働規約にもあるが同じ職業で同じ技能を有する男女には同等の給料を仕拂ふといふ事が英國の輿論である。在來は男子に比して女の給料が安い爲め、多く婦人が重寶がられたが、將來男女の自由競爭と云ふ段取りになれば女よりも男子の方が便利がられはせぬかとの豫想もされて居る。無論仕事の難易にも關するが、荒々した仕事は男子であつて綿密な仕事は女子と云つたやうに、或る程度迄分業となるてあらう。職業上の男女自由競爭と云ふは今次の戰爭が生み出した重大の現象の一つとして興味を以て迎へられて居る。

□□ 誘拐罪の年齢と風紀廓清の運動 □□

それから在來英國では十六歳以下の少女を誘拐すれば重い罪に問ふ事になつて居る。譬へばそれが相互の和解の結果てあつても、矢張り重ろ誘拐罪に問はれるのである。一體十六歳以下の少女はまだ性の衝動も智識もないからして、之れに通ずる男女は如何なる理由あるにせよ誘拐罪に問ふのであるが、英國婦人は此の誘拐罪を十八歳迄の娘に適用しやうとして居る。本當に之れは二十歳迄の娘に適用したいのであるが、それでは急激であると云ふので十八歳迄にしたいと云ふ。これは早晩議會を通過する形勢である。

兎に角英國婦人が選擧權を得た結果、婦人は陰然議會を左右する勢力を持つ事になるから婦人の純潔や幸福や財產を擁護すべき法律が極めて有利な條件で議會を通過しやうと思ふ。御承知の通り英國は自由な國で一向賤業婦の取締をもせぬが英國婦人の花柳病は最も多いと信じて居る。實際の統計はどうか知らぬが、英國婦人はさう信じて忌はしい病毒の爲めに婦人の純潔の穢される事を痛く憎み且つ怖れる所から、英國全體に大消毒を實行しやうと考へて居るさうだ。要は今後の英國は婦人の天下で其の活動も實に目醒しい事てあらうと思ふ。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

我國勞働問題と勞働者の自覺（二）

法學博士　堀江歸一

△我國勞働組合組織難と＝＝勞働者の獨立心を涵養▽

我國でも、明治初年より國民教育を勵行して居るが英國ではとうから之れを勵行し、國民教育には國庫費で支辨しなければならぬと迄極論して居る。一方には普通教育の進歩を圖つて、他方では社會教育に就ても十分に指導して居る。之は何ぜかと云へば、智識分配の上でも國民としては、最少限度の智識を持たねばならぬと云ふ譯で、國家としても智識ある國民を望まねばならぬ。さうすれば勞働者としても智識相當の働きをせば、其の勞に對する報酬をも又考へねばならぬ、國民として最少限度の智識を有たしめ、それ以上は各自の奮發であるが、國家としては智識ある國民を出して勞働に圓滿なる働きをするのを望むのである、それから日本で社會政策を遣れば、勞働階級を有利ならしむる事が出來ると思ふ、社會を健全に進歩させるに就ては、國民は必ず獨立心、自負心を有たねばならぬ。國民自然の勢は勞働階級の獨立心を必要として來た。國民が獨立出來る階級なれば、成る丈け獨立させる方法を取らねばならぬ。さうして勞働者の救濟をするには如何なる方法を取るかと云ふ地位を授ければならぬ、そして自主的に發達せしむるのである。彼等をして社會的に團結を作らしめ、さうして彼等の團結によりて勞働階級を自主的に有利に占めさせることが必要である。言ひ換れば、之れが勞働組合の必要となるのである。近頃の問題であるが、未だ斯樣な組合は我國に一つも組織されてはゐないのである。斯樣の團體は或る方面に出來やうとしては居るが、全く出來難いのである、之れが完全に組織されゝば、自主的に組合を作つて、さうして地位を健全に進歩させて、此の團結によりて利益を保護していかれる事となるのであるから、勞働組合は必要である。

近頃世間に問題になつて居る位であるが甚だ遺憾に堪へぬのは治安警察法第十七條の條項が、勞働者の團結を妨げて居る、若し此の勞働組合が出來たなら、何う仕事をするかと云へば、勞働組合員の賃金を極めるので一日では幾ら、一時間なら幾らと斯う極めていかねばならぬ。さうして最低限度までも組合では極めるのである。それは勞働者の生活狀態、物價の昂低より考へて、一日の賃金は此位の價格を要ると云つて、組合で其の標準賃金を雇主に要求する事になる、既に歐洲では勞働保護法が儼然と存して居るが、我が日本の工場法などは、幼年工に對する年齡の制限とか、幼年工並に婦人の夜業に對する制限の如きは、、他日に讓つて居るので斯樣な制限は全く勞働保護法の神髓とか眼目とかになるので大切のものである。さうして最低賃銀の如きは何等立法上からの注意を拂つて居ぬのである。

△治安警察法第十七條は勞＝＝働者の向上發展を阻止す▽

勞働組合なるものは、傭人保護の事で傭人側よりは雇主に對しては之れ〳〵の賃金を要求するのである。若しも此の要求なるものが容れられざれば、勢ひ同盟罷業すると云ふ事になる、それで雇人の方では萬一にも失業とか罷業の場合には其の會より救はれるのであるから。毎月幾何かの金を醵金して置かねばならぬ。内務省の官吏や其他では、此の勞働組合には反對であらう。治安警察第十七條の二項には一言以て云へば誘惑煽動と云ふ文字がある、不幸にして彼等が若しも此の條項に當〓れば之れ〳〵の罰金禁錮に處すると云ふ制裁の規定である。或る場合に一人の勞働者がストライキをする時に其の仲間に投ぜしめんとして其の職工を誘ふて聽かなければ、勢ひ暴行脅迫と近いかざるも、其の仲間に投じやうとする、イヤ己は今日休むから休ませたくない恁んな事からして採つれる、人の意志の自由は尊重しなければならぬが、斯樣の時は多少激烈なる言語を使うので、訴れば縛されて牢屋に投じ込まれる、資本主と勞働者の間に勞働者は、之れ〳〵の賃金を要求すると、資本主は其の要求に應ぜざる結果騷ぎが大きくなる、斯う云ふ時、警察官の心理狀態一つで勞働者の、身は拘束される、さうして勞働者の意志は善解されない、治安警察法に斯う云ふ事がある

Digitized by Google　　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

から何れにしても妨碍となる個條であると云はなければならぬ。

私なども友愛會其他の工場に招かれて宜く演說をする場合がある、明白に工場の今日發展すべき勞働賃金、勞働者の地位に渉つて演說する事屢次ある、治安警察法にはさう條項あるが迂乎り――今日の勞働者の地位は斯うだとか斯う遣つたら宜からうとか、あー遣づたら宜からうと饒舌つた末に、それを聞いて居つたものが、誰が斯う云つたからと若しも騷ぐやうな事があつたなら、直接私が困る事になる譯である、折角勞働者の共同利益を主張しても法律に問はる事になつたなら詰らない事になる、それが日本では此の治安警察法の條項を削除しなければ、今日日本では勞働組合と云ふものが組織されない事にならう。今後の勞働者の向上發展は出來ぬことになるから一つ考へればならぬ。ちよつと勞働組合の運動のため勞働演說をすれば其の指導者が出來る、又其の下になつて團體の運動となつて同盟罷業を遣るかも知れぬ、さうなれば其の參謀を警察で押へる事にもならう、マア金もあればストライキなど、面白い半分に遣るかも知れぬ、私は思ふ勞働組合が出來れば、勞働運動にも却つて規律が立つ機になつて節制が保たれるだらう、昨年の米騷動なども、幾分政治上の關係もあつたであらうが、生活問題は主なのであつたが、亞米利加であるとか佛蘭西であつたならば、平素勞働組合を組織されて居るから起らなかつたと思ふ、さうして成金と云ふものが途法もない贅澤をして居るから、之を見ても癪に障つたのでもあらう。若しも團體的であつたならば、何處迄も解決が附くのであつたとも思はれた。何れにしても勞働的組合の組織は必要である。

△人種差別の深因は我國勞働者の生活程度の低級か▽

英米諸國に於ては勞動問題の歸趨は一致するやうである。日本でも應ずる樣にも思はれるのは喜ぶべき現象である。實に國際間にも自然關係を有つやうになつて來た、此問題は今回の講和會議に於ても、彼の國際聯盟の規約第二十條にあるから、それに加入されるだらう、男女勞働に對するのは公平にして人道に依りて勞働の狀態を擴張しなければならぬ、資本家と勞働者との勞働時間とか、又婦人に對する時間とか、是等の賃金の最低限度の問題に就ては加盟國の間で、成るべく法律制度を以て統一しなければならぬと思ふ、必ず統一するやうに問題が講ぜられるに相違ない、日本では何うなるか私には分らぬが、國際間の協議であるからして、必ず加入するに相違ないと思ふ、男女の時間の保護に就ても、婦人子供の勞働にも最低賃金等は、皆國際間に於て議せられて同一となるだらう、亞米利加は既に入時間制になつて居る、賃金も一週間では之れ〳〵以上になすべからずとか、之れ〳〵以下となすべしとか、國民の生活の程度も之れより段々と高まる事になるからして、賃金も從つて昂くなる、それから作業なども成るべく晝間に働く事になつて能率も昂まる事にならう。米國でも各洲では規定か不統一であるから婦人小兒の勞働時間を制限する事は必要である入時間の所はワシントンとコロラド、アリゾナ、コロンビア等であつて、コンネチカツト、マツサチユーセツツ等は十時間制度であるが、又此外に全然制限を附けない所もある。アラバマ州其他である。勞働問題で最善の努力をして居る亞米利加ですら、まだ勞働時間に制限を設けぬ所があるのは一見不思議の觀がある、一體勞働時間に制限あるのは其地方の產業狀況に依て〻其の產業に從事する勞働者の能率の高低等にも原因するのであらうとも思はれる。

此頃宜く世間に傳つて喧しく論議されて居る、彼の人種差別撤廢問題であるが、此の思想は分らぬが何んでも勞働問題と少しく關係を有つて居りはしないか、一體米國民にしても日本人を排斥するのは何う云ふ理由か、合衆國、英領殖民地、加奈陀、濠洲であるとか何れも東洋人の入國を差別的取扱ふが、日本人を排斥するのは人種的差別の意味から來て居るのではないか果してさうであるか何うか、色の黃であるからと排斥するのは違ふかも知れぬ、他に原因あるまいか、私は思ふに日本人の勞働者の生活狀態が、低級であるからして之れが根本源因にはあらざるか、米國、英領殖民地其他に於て、近年盛んに社會政策を講じて、勞働組合を創設して賃金の標準を立て〻居る、日本人は濠洲、加奈太や合衆國に入つても安く勞働をし賃金の高價などに構はず勞働するから他面に於て勞働の條件を叩き壞して了ふから、日本人を排斥するのではあるまいか、歐米其他の勞働者より惡まれて居るからして斯う日本人を排斥するのではないか、人種撤廢を要求すると同時に、又日本勞働者の生活をも高くする點にも努力しなければならぬのである人種問題で此の勞働問題を閑却していかぬ、勞働問題は內地許りでなく國際的意味となるのである。それで法の見解を廣くして日本人の進むべき點を攻究して戰後の經濟的競爭に於て國際的の意味と國民の注意と相俟つて此の勞働問題を解決しなければならぬのである。（文貴在記者）

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

娼妓病院手記（三）

前某驅黴院看護婦　田口和子

今にして思ふと此の人などは隨分酷い變りやうであるのです。近頃の擢れた加減つたら眞實驚く許りなのです，遊廓に來てから間もなく病氣に罹つて入院した時、毎晩シク／＼と泣いて許りゐて、或る晩などは殆どボッチリとも眠らず泣き明かすやうな事があつたのでした。見るに見兼ねて同室の者が私の處へ知らせて來ますので、私は其の都度部屋に訪れては種々と慰めて遣つたのでした。そして其の傍にゐて慰めてゐる間は、それは眞妙に落付いて居るのですけれども、私が暫時そこを離れて畢ふと『お母さんに會いたい／＼是非電報を打つて下さい……どうしても私は死んで畢ひさうだから』などと言ひ出して、ほんとうに、それは／＼困らせられたものでした。それが彼うして驚きもせないで、樓主に何の彼のと懸命になつて稼付くやうになるとは、如何に娼妓稼業は人擢れが早いからとて餘りの變りやうに私は呆むと同時に、又た頼母敷くも思つたんです。尙ほ樓主は嘶ぬ續けて『お前のは屹度假病に違ひない。只だ男に逢ひ度いが爲めにこんな眞似をしてゐるんだらうと云ふ。けれども彼女の病氣は、決して假病ではないのです。元來彼女は心臟が非常に弱いのでそれが爲めに少しでも無理をするやうな事があれば、直ぐに其の反響が現はれるのです。而して今度は其の上に脚氣も餘程手傳つてゐるやうでした。彼女は樓主がさういふや否や『おとッちゃん！冗談にもさういふ事だけは止して下さいよ私がお客を取ると切ながつたり、又は辛がつたりするのは何の爲めであるか位は、既うに知つて御座る筈やないですか？』と鋭い言葉に、樓主も遂に黙らざるを得なかつたんです。けれども樓主は更に『いゝんや、お前のは何うしても眞實の病氣とは受とれない。病氣だと詐つて私の家を倒さうと掛つてゐるに違ひないんだ』と無理な事を云つては、彼女を押付けやうとするので、私はよつぽど出て彼の女の爲めに辯護しやうかとも思ひましたが、午後の治療時間へかゝつたのと、男子であれば面會場所が一寸隔つた事務室内の片隅にありますので、私はそれを憚つて遠慮をして畢ひましたが、思へば洵に殘念でなりませんでした。

其の晩でした。世間から何うも擧動が怪しいといふ皆の眼は違はずして、到頭賭博に類した手遊びをしてゐた眞最中、其の現場を押へたんです。彼の女等は『どうぞ、これは内所にして下さい。決してこれから二度と再び遣りませんから、其の札を返して下さい』と詫るのです。私は一度は非常に憤つたものゝ、直ぐに私の脆い感情が再び笑顔を作つて、彼の女に温い心で何うして這麼遊びをやるのですかと尋ねたのであります。すると『私達は樓に居る時いくら手遊びをしたからと云つて、親方（樓主）などから只だの一度も小言を云はれた事はないんです。親方仲間で博奕をやらない者は全くないといつてもいゝ位です、それに大體貸座敷といふ處は博奕をするやうになつてゐるんですから溜つたものではありません、そんな事を私達が云つたら定めて變にお考へになるかも知れませんが、大概のお客は博奕を見込んで登樓るんですもの、だから若し博奕がやれないといふな事であつたらお客はズッと減つて畢ふんです。そして又たこれが遣り初めたら面白くて止められないのですよ、暑くて耐らない時には涼しい廊下に出て遣るし、寒くてならない時には炬燵の中に入つて遣るんです』とそれに就て彼女等は口々に『私の所では何時も夜明けに遣るやうにしてある。私の處は宵や、私の處では日中や』などと、さも得意氣に恥づる處なく云ふのは驚かされたのです。尙ほ或る者は『私達は毎日のやうに閑暇さへあれば手遊びをするものですから、それが癖になつて惡いとは知りつゝ、逢手持無沙汰になつては遣り度くて仕方がないんです。それも私などは商賣に入る前までは恁麼ものは何をするのやら薩張り知らなかつたんですが、はたで敎えて下さる譯でもないのに、遂々覺え込むで畢つたんですよ。併し考へても下さいね。毎日毎晩どこの人やら判らないお客の相手になつて身を汚され、人々には犬猫同樣な仕打ちをされ、其の上親方からは金‼金！金と云つて身を縛られた揚句、病氣などになつても碌な面倒も見て呉れやしないのだもの、私だつて何か慰みが欲しいじやありませんか。だから酒でも吞むで一時でも苦しい切ない心を忘れるか、それとも恁麼遊びでもして一時の氣晴しに

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

するか、どちらにしたところで碌な遊びを覺えやしませんから、遂あなた樣に見付かる程圖々しく遣るまてになつて了つたんてす』と云つて、今までプカ〳〵と吸つてゐた長い煙管を自暴自棄になつて疊の上に投げるんてす。私は其の一言一句、血と泪とを以つて赤裸々に告白する彼の言葉を無言て聞く事が出來なかつたのてした。噫!! 如何に吾が肺腑を貫ぬく傷しき言葉なるよ……。

七月十四日(日曜日)

日曜と祭日は面會謝絶になつてゐるので、其の爲めか裏門よりコツソリと忍むて來る者が多いことゝ云つたらお話の外なんてす。之れだから幾度なく修善をした裏のトタン塀が壊されて畢ふのだと思ひました。遂此の間張替へだ許りの新しいトタン塀も、早や鋭利な海軍ナイフてゞも切拔いたものてあらうか長方形に大きな穴か出來てゐるんてす。それも惡戯最中の處ても見付けるのてもあれば、直ぐに注意するなり又は事務所へなり通知するのてすけれども、何時の間にやら大袈裟な惡戯をやるのてすから却々注意が行屆かないのてす。それに一方入院してゐる彼の女等も、相手欲しさに隙を見ては誰ぞ來ては居らんかと、裏庭杯を徘徊して鶴首してゐるのてす。偖うした時に馴染のお客なり、仲居なり乃至は朋輩などが來ると、彼女等は雀躍して喜ぶのてす。けれども彼等はオヅ〳〵と要談を濟まして直ぐに歸るらしいので私達には更に判らないんてす。そして彼の女等は只わけもなく手などをつなぎつてはキヤ〳〵と騷きながら遊んてゐるのてすが、其の有樣を見る度毎に私は悲しい思ひをしなければならないのてす。時折近所の子供等がトタン塀にあいてゐる穴から覗込んて『やあーい、監獄人等が手を連がつて遊んてゐらア、皆んな來て御覽よ……皆んなて手を叩いて笑つてやれ』といふ者がある。さうかと思ふと、さも大人氣に『あれは黴毒つてんだよ、あれが金を出すと喋ぶ女なんだとサ。』と嘆むので、遊んてゐる彼の女等の憤り樣は一通りてはないのてすが、何分にもこちらは塀の外へ出る譯には行かない自由のない身てあるから、子供等が囃し乍ら逃げて行く其の後姿を見て、たゞ熱い泪を流す外はないのてす。私は見るに見兼れて、裏門から廻つて小供達の處へ行つて、そして『喧嘩などをせないて私と一緒に遊びませうれ』と云ふと大勢の子供は皆な驚いて崖下へ逃下りたのてすが、其の中に十二三歲位の男の子が『叔母さんが遊ばうと云ふんだから、皆んな遊ばうやイ』と引返して來ると、それに尾いて數人の男の子が再び上つて來た。『まア、世話してもしませうネ……あなた方の學校はどこなんてすの』と聞けば、先を爭つて自分の通學する學校の名をいふ。そこて私は『學校の先生は、あなた方に彼の樣な人達を相手にして騒げと敎へたかれ』と云へば『其樣な事は敎えないよ、だつてよその叔父さんが此の塀の側へ來て何か話してゐたから、私等も來ても好いんだらうと思つて來たんだよ』とあどけなく答へる。『だつて監獄人だなんて何故そんな事を仰言つたの?』と聞けば、其の中て一番年少者らしい子が『叔母さんも、うちのお母さんも然う云つたよ。圍ひの裡に居る人は外へ出る事が出來ないんだつて、あれは皆んな懲役人だから、惡い事ばかりしてゐる人なんだつて』といふ。私は彼の時、よく私の心臟が破裂しなかつた事を疑ふ位に、隨分酷い嫌な氣持がして眼がクラ〳〵と暗むて畢つて仆れさうになつた事を今ても瞭然と頭の中に刻まれてゐるんてす。其の場合何と云つて子供達に斷して適いやら判らなかつたのてした。なる可く氣を靜に保つやうにした私は『彼の人達はれイ。好きて惡い事なんぞしてゐるのじやないんての。又たこんな高い圍があつても、之れは病院だからなのてすあなた方も御存じてせう病院を、……彼の人達は皆んな病氣のために、あなた方のやうに身體が自由にならないので、あんな高い塀の中に擬乎としてゐる人なのてすよ。てすからそれは〳〵眞實に可哀相な人なんてす。例つたてせう――最う之れから決してこんな處へ來て遊んてはなりませんよ』と斷してやると、子供達は何か異樣な物ても見せられたやうな眼をして、前とは全然別人のやうな態度てその事を聞いて呉れたのてした。

噫!! 悲しくも且つ痛ましくもある夕邊よ。子供達に扶れた私は其の歸り途に病院の横手にある雞小屋の蔭に停むて、一時間餘り泣き盡くしたんてす。そして神樣へお祈りを捧げたのてす『愛する父樣!。あなたは今日の彼の光景を、如何に悲哀に滿ちたお瞳て御覽になつた事てせう?。彼の樣な幼ない子供達にまて、何の爲めに斯くまて深い印象を與へなければならないのてせう?。濟みません。ほんとうに申譯がありません。あなたの聖旨に背いて此の吾々人類が、只自己の外何物をも省みないて、同じ同胞てありながら、加も異邦人ならぬ尊き陛下の赤子てある姉妹達を、金の爲めに品物同樣に之れを賣買し、且つ命よりも大切てある可き大切な操を無視して畜生にも優る非道な取扱ひをしたりなどする爲めに、あなたの愛て給ふ無垢な小羊にまて、斯るいとしい淺間しい印象を與へるに至つたので御座います。嗚呼!! 利巳心ほど恐ろしいものはありません。けれども神樣! 我が國には悲しいかな、未だあなたの凡ては勿論、如何に聖潔てあるか正義てあるか、そして凡ての人類を如何に深く愛し給ふかといふ事さへ、知らない人達が多いので御座います幸にして逃れ難せ乍らあなたの尊き道を辿りつゝある私は、只々感謝の外はありません。どうぞ〳〵此の心弱く力弱い、動もすれば怯み勝ちな、此の僕に助けを與へて下さい。そして一日も早く多くの人達の頭にかゝつてゐる不經濟な、且つ又た衆人の嘲りの標的となつてゐる斯る病院が不必要となるに至ります樣、終りまて御旨に適ふ善き戰ひの出來ますやう、我れに就ての守護をあなたの聖き使に持たせ給はん事、聖子エイスキリストに依つて願ひ奉ります。アーメン――。

* * * *

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

編輯之後

▲色んな事業が會社組織になるのは近來の一傾向であるが、遂に看護婦の株式會社藝妓の株式會社などいふ奇拔なものが現はれ來つた上、今度は愈々娼妓の株式會社を目論て、株式の公募を行つたとの計劃が、岡崎市に出來やうとしてゐる。賣淫を以て一種の營業として公認してゐる限り、之れも當然起つて來べきことではあらうが、さりとては餘りに破廉恥な社會ではなからうか。

▲東京第一の驕奢な女學校として知られた虎の門の東京女學館では、今度校長から訓辭が出ておめかしを嚴禁した。先づ第一、お下げ髮は一年より三年迄とし三年以上は髮を上げること、化粧は絕對にせざること但三年以上は目立たぬ程の薄化粧は差支ないが金時計を携帶せぬこと、金指輪を嵌めぬ事、リボンは巾一吋以內のこと等である。而して之に對して東京の某大新聞は慶應の學生が落膽するだらうといふ見出しを附して報道してゐるが、こんな餘計なことをいふから困る

▲文部省の學校衞生課にては、今回全國各地に於ける小學兒童並に各女學校生徒の着用せる衣服に關し、各地方長官に對し照會を發したさうである。服裝改良問題は愈々識者間に眞面目に考慮せられることゝなつて來た。婦人の服裝が現在の樣な有樣でならないことは吾人が嘗て論じた如くであるが、活動上や衞生上からばかりでなく、風教上から一日も早く何とかしたい

▲露國の過激派が自由と平等を叫んで他人の自由と平等を壓迫して顧みざるは矛盾の甚しきものであるが、最も非人道なるは婦人共有會である。彼等は從來美人は有產階級の獨占する處であつたといふので、今度は十七歲以上三十二歲以下の婦人私有を禁じ、去る三月一日以後共有會を實行する事となり、婦人は男子の共有財產と見做し、五人以上の兒を有する其の持主に於て之を使用することが出來るが、一般婦人の心配監理には無政府倶樂部に於て之を掌り、禁令公布後三日以內に本令に該當する婦人は最寄りの倶樂部に出頭すべし、若し婦人にして身を任せざる場合は男子よりも名を倶樂部に届出づ可し、男子は一婦人を一週三回の割にて使用する權利がある、又勞働者にあらざる者は一ヶ月五十弗の公金を納入すれば右と同樣の權利を享有することが出來るといふ。何といふ暴戻だらう。

▲米國のフオスター博士は『戀愛は一種の細菌作用で接吻や凝視から傳染するのだから、細菌學が發達すれば戀愛菌の培養が出來るだらう』といふ奇想天外の意見を發表してゐる。此の意見は此の植物心理の研究から起つたものであるといふ。

▲佛蘭西に於ても、今度愈々婦人に參政權を與ふることになつた。佛國婦人の參政運動は英米よりは餘程遲れてゐるが、今度の戰爭によりて佛國婦人が世界の人々から賞讃されるやうな莫大な功榮を樹て、國家に貢獻する所の實力を示したから、婦人の參政權を許可するに至つたのも當然である。佛國では十九世紀以來此運動が絕えず行はれて居つて、それに關係する團體が卅種位あつた。而してそれを統一した婦人參政權大會があつて、ダンサン夫人が會長をして居り、千九百九年以前頃から、猛烈に北方の婦人參政權論者提携して其目的を達する物に雜誌を出したり書物を刊行したりしてゐたが、英國婦人に比較すると穩和な運動であつて、從つて其成功が英米に比して遲れ勝であつたが、今や其時機に到達して佛國婦人も參政權を得る樣になつたとすれ、ば歐洲では婦人參政權を持たぬ處は殆んど無となる譯で、續いて伊太利にも實現を見ることであらう。

▲現內相床次竹次郎氏は、現下識人中稀に見る人格者であつて、今般夫人を亡はれたに就て、手向草と題する當時の日記感想を印刷して配附せられたが、それを見ても其家庭生活の如何に美はしいものであつたかを想像することが出來るのであるが、近來頻りに民風作興の爲めに努力せられ、或は宗教家を會同し、或は藝人連を集めたりして居られるのは、吾人之を多とせざるを得ない。たゞ希くば一斷公娼制度を撤廢し、賣淫問題の一解決を與へられたならば、民風は忽ちにして緊張作興すべきであるのに、思ひ茲に及ばれないのは遺憾此上もない。

▲併し時勢は滔々として進んだ、今度の皇太子殿下御成年式でも、奠都五十年祭でも藝妓の行列をやりたがつて願出でたけれども、遂に之を許可せなかつたのは實に喜ばしいことであつた。(以上江南生)

▲時代おくれになつた公娼が逐年減退して行くといふ事實は今更論證する迄もないが、此の趨勢に逆行して現在を維持しやうと努めてゐる遊廓の樓主連が、此程或る一つの奇怪なる計劃が樹てられたといふ事である。其の話に依ると『斯う娼妓になる者が減つて來ては我々の營業も前途が思遣られてならない。それには先づ小學校を設置して遊廓附近の兒童を收容し、一切の費用を支辨して教育の實を擧ぐる一方、遊廓の人達に世話になつたといふ恩義を頭に刻付けて置いたならそれだけの兒童が成長してそして其の中から娼妓になつて呉れと願へば、志願者を容易に得る事が出來るだらう。』といふ案が可決されたさうであるが、覺醒した或る新聞記者が其の非を鳴らして反省を促したとやらて遂に不成立に畢つたさうである。

▲貞操の如何なる者かを知らない彼等の考へとしては強ち貴む可き事ではなからうけれども斯る動物に近き人類が公民權を有し、選擧權を有し、代議政治に携はる事が出來るといふのは、眞に矛盾して、吾人は此の故に公娼制度を一日も早く撲滅して、我が婦人に對する男子の尊敬心を養ふに力めざるを得ない。(以上小林)

大正八年五月三十日印刷（毎月一回十日發行）
大正八年五月卅一日發行　一部定價金十錢

編輯兼發行人　神田區今川小路一丁目三番地　伊藤秀吉

印刷人　小石川區大塚窪町一番地　久保民生

印刷所　本鄉區眞砂町三十六番地　日東印刷株式會社

發行所　神田區表猿樂町十番地　廓清會發行所
電話本局四〇三五番
振替東京二七〇七二番

◉御注文の際は必ず雜誌『廓清』による旨を申添を乞ふ◉

産婦人科。小兒科

鷲山改め

女醫 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後

△醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應す

東京市麴町區飯田町四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

山室軍平氏著

社會廓清論

特價七十錢 郵稅八錢

グレゴリー著（邦譯）

歐洲諸國醜業公認制度廢止運動

特價稅共十錢

伊藤秀吉氏著

娼妓自由廢業案内

特價稅共十二錢

酒きらいになる藥

禁酒丸

一週分 一圓

二週分 一圓九十錢

三週分 二圓八十錢

どんな酒煙草のみでも害なく心からきらいになる。郵劵二錢送れば說明書及大澤博士其他名士の

禁酒禁煙論 呈進

禁煙液

煙草きらいになる藥

金五十錢 金壹圓 金一圓五十錢

本舗 大阪靱南通二丁目 森田商店

電話土佐堀二六〇二番

振替大阪二二壹二六番

THE NANKOIN HOSPITAL

Chigasaki, Kozagori, Sagami. (Near Oiso)

UNDER THE MANAGEMENT OF

Dr. K. TAKATA.

Within a few minutes from the Chigasaki Railway Station

Healthiest Situation

FACING THE SAGAMI BAY

FINE SCENERY

Telephone : Chigasaki No. 2

診察毎朝及毎夕　但祭日及日曜之他

院長診察月、金、木、午前及木午後六時

林、柴間兩副長は目下當院に在勤

東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）

電話番町六二番

東洋内科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

院長診察土曜日午後　入院診後應需

診察毎朝　但祭日及日曜及土曜之他

（大正七年十一月一日第三種郵便物認可）（大正八年四月廿日印刷納本）（毎月一回十日發行）

大賣捌所
東京堂、東海堂、上田屋
警醒社、北隆館、文明堂

定價壹冊金拾錢